埼玉県立大学学則

平成22年4月1日 規 則 第 1 号

目次

第1章 通則

- 第1節 目的等(第1条・第2条)
- 第2節 組織等(第3条~第10条)
- 第3節 職員等(第11条~第20条)
- 第4節 教授会等(第21条~第23条)
- 第5節 学年、学期及び休業日(第24条~第26条)
- 第6節 入学(第27条~第30条)
- 第7節 休学、復学、転学、留学、退学及び除籍(第31条~第36条)
- 第8節 賞罰 (第37条・第38条)
- 第9節 研究生、研修生、科目等履修生等(第39条~第45条)
- 第10節 入学検定料、入学料、授業料及び研修料(第46条~第49条)
- 第11節 公開講座等(第50条)
- 第12節 福利厚生施設(第51条)

第2章 学部規則

- 第1節 修業年限及び在学年限(第52条・53条)
- 第2節 入学資格等(第54条~第59条)
- 第3節 教育課程及び履修方法等(第60条~第66条)
- 第4節 卒業及び学位(第67条・第68条)

第3章 大学院規則

- 第1節 修業年限及び在学年限(第69条~第71条)
- 第2節 入学資格等(第72条~第74条)
- 第3節 教育課程及び履修方法等(第75条~第79条)
- 第4節 卒業及び学位(第80条・第81条)

第4章 その他(第82条)

第1章 通則

第1節 目的等

(目的)

- 第1条 埼玉県立大学(以下「本学」という。) は、保健、医療及び福祉の高度で専門的な知識及び 技術を教授研究し、もって保健医療福祉水準の向上に寄与することを目的とする。
- 2 本学大学院は、保健医療福祉に関する理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度 の専門性が求められる保健医療福祉の職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、もって 保健医療福祉水準の向上に寄与することを目的とする。

(自己評価)

第2条 本学は、教育水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、本学における

教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行うものとする。

第2節 組織等

(学部、学科及び専攻)

- 第3条 本学に保健医療福祉学部(以下「学部」という。)を置く。
- 2 学部に、次の表の学科の欄に掲げる学科を置き、それぞれの学科の入学定員、3年次編入学定員 及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定めるとおりとす る。

学 科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
看護学科	130人	20人	560人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉子ども学科	70人		280人
健康開発学科	115人		460人

3 社会福祉子ども学科に、次の表の専攻の欄に掲げる専攻を置き、それぞれの専攻の入学定員、3 年次編入学定員及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定 めるとおりとする。

専 攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
社会福祉学専攻	50人		200人
福祉子ども学専攻	20人		80人

4 健康開発学科に、次の表の専攻の欄に掲げる専攻を置き、それぞれの専攻の入学定員、3年次編入学定員及び収容定員は、同表入学定員の欄、3年次編入学定員の欄及び収容定員の欄に定めるとおりとする。

専 攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
健康行動科学専攻	45人		180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

(学部の教育研究上の目的)

第4条 学部は、現代社会を構成する市民としての豊かな教養、確かな倫理観と人間観を基盤に、保 健医療福祉分野における専門的な知識と技術とともに多職種との連携と協働に必要な能力をもって、 人々の健康と生活を統合的に支え共生社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(大学院)

- 第5条 本学に大学院を置く。
- 2 大学院に保健医療福祉学研究科(以下「研究科」という。)を置く。
- 3 研究科に次の表の専攻及び課程を置き、その入学定員及び収容定員は、同表に定めるとおりとする。

専 攻	課程	入学定員	収容定員
	博士前期課程	20人	40人
保健医療福祉学専攻	博士後期課程	6人	18人

(研究科の教育研究上の目的)

- 第5条の2 博士前期課程は、自らの専門分野に関する諸問題に対し、多職種の知識と技術を連関させる学際的な思考を基に実効性・有効性のある解決方法を立案できる能力を有し、高度専門職業人として、持続的に人々の健康と生活を支えることができる人材を育成することを目的とする。
- 2 博士後期課程は、自らの専門分野に関して、多職種の知識と技術を高度に連関させる学際的な思

考を基に国際的視野に立脚した先端的研究を推進する能力を有し、高度な専門的知識を有する職業人、研究者又は教育者として、独創性ある健康科学の理論及び技術を開発できる人材を育成することを目的とする。

(共通教育科)

第6条 学部に、教養教育、各学科に共通する基礎教育及び教職に関する教育を行う共通教育科を置く。

(付属施設)

- 第7条 本学に、情報センター、地域産学連携センター及び保健センターを置く。
- 2 情報センター、地域産学連携センター及び保健センターについて必要な事項は、別に定める。 (学生支援センター)
- 第8条 本学に、学生の厚生補導に関する事務を管理するため、学生支援センターを置く。 (教育開発センター)
- 第9条 本学に、教務及び教育の充実に関する事務を管理するため、教育開発センターを置く。 (研究開発センター)
- 第9条の2 本学に、研究の充実に関する事務を管理するため、研究開発センターを置く。 (事務局)
- 第10条 本学に、大学の事務を処理するため、事務局を置く。

第3節 職員等

(職員)

- 第11条 本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、事務職員、技術職員その他必要な職員を置く。
- 2 前項に規定するもののほか、副学長、助手を置くことができる。
- 3 第1項に規定するもののほか、学長補佐を置くことができる。 (学部長等)
- 第12条 学部に学部長を置き、学部の教授をもって充てる。
- 2 学部の各学科に学科長を置き、当該学科の教授をもって充てる。
- 3 社会福祉子ども学科及び健康開発学科の各専攻に専攻長を置き、当該専攻の教授等をもって充て る。

(研究科長)

第13条 大学院に研究科長を置き、研究科で科目を担当する教授をもって充てる。

(共通教育科長)

第14条 共通教育科に共通教育科長を置き、共通教育科の教授をもって充てる。

(情報センター所長等)

第15条 情報センター、地域産学連携センター及び保健センターにそれぞれ所長を置き、教授をもって充てる。

(学生支援センター長)

第16条 学生支援センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(教育開発センター長)

第17条 教育開発センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(研究開発センター長)

第17条の2 研究開発センターにセンター長を置き、教授をもって充てる。

(事務局長)

第18条 事務局に事務局長を置く。

(名誉教授)

第19条 本学に多年勤務し、教育上又は学術上特に功績のあった者に名誉教授の称号を授与することができる。

2 名誉教授に関し必要な事項は、別に定める。

(客員教授等)

第20条 本学に、必要に応じて、客員教授及び客員研究員を置くことができる。

第4節 教授会等

(教授会)

- 第21条 学部に教授会を置く。
- 2 教授会は、学長及び学部に所属する教授をもって構成する。ただし、教授会が必要と認めるときは、准教授その他の職員を加えることができる。
- 3 第11条第2項の規定により副学長を置く場合は、当該副学長を教授会の構成員とする。
- 4 教授会は、学長が学部に関する次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - 一 学生(大学院学生を除く。)の入学及び卒業
 - 二 学士の学位の授与
 - 三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 5 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長(以下この項において「学長等」という。) がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べること ができる。
- 6 前5項に定めるもののほか、教授会の運営に関し必要な事項は、別に定める。 (研究科教授会)
- 第22条 大学院に研究科教授会を置く。
- 2 研究科教授会は、学長及び大学院で科目を担当する教授をもって構成する。ただし、研究科教授会が必要と認めるときは、その他の職員を加えることができる。
- 3 第11条第2項の規定により副学長を置く場合は、当該副学長を研究科教授会の構成員とする。
- 4 研究科教授会は、学長が研究科に関する次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - 一 大学院学生の入学及び課程の修了
 - 二 修士及び博士の学位の授与
 - 三 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、研究科教授会の意見を聴くこと が必要なものとして学長が定めるもの
- 5 研究科教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び研究科長(以下この項において「学長等」 という。) がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を 述べることができる。
- 6 前5項に定めるもののほか、研究科教授会の運営に関し必要な事項は、別に定める。 (委員会)
- 第23条 本学に入学試験委員会、教育開発委員会その他必要な委員会を置くことができる。
- 2 委員会に関し必要な事項は、別に定める。

第5節 学年、学期及び休業日

(学年)

第24条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。 (学期)

第25条 学年を、次の二学期に分ける。

一 前期 4月1日から9月30日まで

二 後期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

- 第26条 学業を行わない日(以下「休業日」という。)は、次に掲げる日とする。
 - 一 日曜日
 - 二 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - 三 開学記念日 5月28日
 - 四 春季休業日
 - 五 夏季休業日
 - 六 冬季休業日
- 2 前項第4号から第6号までの休業期間は、学長が別に定める。
- 3 学長は、第1項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、臨時に休業日を定め、又は休業日を変更することができる。
- 4 学長は、必要があると認めるときは、休業日に授業を行うことができる。

第6節 入学

(入学の時期)

- 第27条 入学の時期は、学年の始めとする。
- 2 学長は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、後期の始めに入学を許可することができる。

(入学志願の手続)

第28条 本学の学部又は大学院への入学を志願する者(以下「入学志願者」という。) は、所定の 期日までに入学願書に所定の書類及び入学検定料を添えて学長に提出しなければならない。

(入学者の選考)

- 第29条 本学の学部又は大学院への入学志願者に対しては、別に定めるところにより、選考を行う。 (入学手続及び入学許可)
- 第30条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに入学料を納付する とともに、別に定める書類を学長に提出しなければならない。
- 2 前項に規定する入学手続を完了した者については、学長が入学を許可する。

第7節 休学、復学、転学、留学、退学及び除籍

(休学)

- 第31条 疾病その他やむを得ない理由のため引き続き2か月以上修学することができない者は、休学願に医師の診断書等その理由を証する書類を添えて学長に提出し、その許可を受けて休学することができる。
- 2 学長は、疾病のため修学することが適当でないと認められる者に対して、休学を命ずることができる。
- 3 休学期間は、引き続き1年を超えることができない。ただし、特別な理由がある場合は、1年を 限度として休学期間の延長を認めることができる。
- 4 休学期間は、通算して学部学生については4年、大学院博士前期課程学生については2年、大学 院博士後期課程学生については3年を超えることができない。
- 5 休学期間は、第53条及び第70条の在学年限には算入しない。
- 第32条 第31条の規定に基づき休学した学生は、休学の期間が満了したとき、又は休学期間中に その理由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

(転学)

(復学)

第33条 他の大学等への入学又は転入学を志願する者は、あらかじめ学長の許可を受けなければならない。

(留学)

- 第34条 外国の大学等に留学することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。
- 2 前項の許可を得て留学した期間は、第67条第1項及び第80条第1項に定める在学期間に含めることができる。
- 3 学部学生に係る第64条第2項の規定は、第1項の留学について準用する。
- 4 前項に定めるもののほか、留学に関し必要な事項は、別に定める。

(误学)

第35条 学生は、疾病その他やむを得ない理由により退学しようとするときは、学長の許可を受けなければならない。

(除籍)

- 第36条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者を除籍することができる。
 - 一 第53条又は第70条に定める在学年限を超えた者
 - 二 第31条に定める休学期間を超えてなお修学できない者
 - 三 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
 - 四 死亡した者又は長期間にわたり行方不明の者

第8節 賞罰

(表彰)

第37条 学長は、本学学生として表彰に値する行為のあった者を表彰することができる。

(徴戒)

- 第38条 学長は、この規則その他の規程に違反し、又は、本学の学部又は大学院の学生としての本 分に反する行為をした者を懲戒することができる。
- 2 懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。
 - 一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - 二 成績不良で成業の見込みがないと認められる者
 - 三 正当な理由がなくて出席が常でない者
 - 四 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9節 研究生、研修生、科目等履修生等

(研究生)

- 第39条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、研究生として入学を許可することができる。
- 2 学部の研究生として入学をすることのできる者は、大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力 があると学長が認めた者とする。
- 3 大学院の研究生として入学することのできる者は、大学院を修了した者又はこれと同等以上の 学力があると学長が認めた者とする。

(研修生)

第40条 学長は、大学、大学院その他の団体から、その所属する職員に特定の専門事項について研修させるため本学の学部又は大学院に派遣の申し出のあるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考の上、研修生として受け入れることができる。

(科目等履修生)

- 第41条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、科目等履修生として入学を許可することができる。
- 2 学部の科目等履修生として入学をすることのできる者は、第54条各号のいずれかに該当する者 とする。
- 3 研究科の科目等履修生として入学をすることのできる者は、第72条各号のいずれかに該当する 者とする。
- 4 学長は、科目等履修生に対し、単位を与えることができる。

(特別聴講学生)

- 第42条 学長は、他の大学又は短期大学の学生で、本学学部の授業科目を履修することを志願する 者があるときは、当該他の大学又は短期大学との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可す ることができる。
- 2 学長は、他の大学院の学生で、本学大学院の授業科目を履修することを志願する者があるときは、 当該他の大学院との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することができる。
- 3 学長は、特別聴講学生に対し、単位を与えることができる。

(聴講生)

第43条 学長は、本学の学部又は大学院において特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、本学の学部又は大学院の教育研究に支障のない範囲において、選考により、聴講生として入学を許可することができる。

(外国人留学生)

第44条 外国人で、本学の学部又は大学院に入学を志願する者があるときは、選考により、外国人 留学生として入学を許可することができる。

(入学の時期)

第45条 入学の時期は、研究生にあっては学年の始めとし、科目等履修生、特別聴講学生、聴講生 及び外国人留学生にあっては学期の始めとする。ただし、学長が適当と認めるときは、その都度学 長が定める日とする。

第10節 入学検定料、入学料、授業料及び研修料

(入学検定料等)

第46条 入学検定料、入学料、授業料、研修料及び証明書交付手数料その他の費用については、別に定める。

(学年途中に卒業等をした者の授業料の額)

- 第47条 前期又は後期の途中において卒業、修了、退学若しくは転学をした者の当該期分の授業料は、その全額を徴収する。
- 2 前期又は後期の途中において復学、転入学、編入学又は再入学(以下この項において「復学等」 という。) をした者の当該期分の授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に復学等 の日の属する月から復学等の日の属する期の最後の月までの月数を乗じて得た額とする。

(休学の場合の授業料の免除)

第48条 学生が月の全日数を休学する場合は、授業料の年額の12分の1に相当する額の授業料を 免除する。

(入学料等の減免の手続)

第49条 入学料の減額又は免除を受けようとする者は理事長の定める入学料減額(免除)申請書を、 授業料の減額又は免除を受けようとする者は授業料減額(免除)申請書を、理事長の指定した日ま でに理事長に提出しなければならない。 第11節 公開講座等

(公開講座等)

- 第50条 学長は、県民の教養を高め、文化の向上に資するため、公開講座その他の大学開放の事業 を行うものとする。
- 2 公開講座その他の大学開放の事業に関し必要な事項は、別に定める。

第12節 福利厚生施設

(福利厚生施設)

第51条 本学に、学生の福利厚生に資するため、食堂その他福利厚生施設を設ける。

第2章 学部規則

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第52条 本学学部の修業年限は、4年とする。

(在学年限)

第53条 本学学部の学生は8年を超えて在学することができない。ただし、第55条の規定により入学した者にあっては4年、第56条、第57条並びに第58条第1項の規定により入学した者にあっては、第59条の規定により定められた修業年限の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第2節 入学資格等

(入学資格)

- 第54条 本学学部に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - 一 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - 二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
 - 三 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大 臣の指定したもの
 - 四 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当 該課程を修了した者
 - 五 文部科学大臣の指定した者
 - 六 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認 定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26 年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - 七 その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (編入学)
- 第55条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者で、本学学部へ編入学を志願する者があるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。
 - 一 大学を卒業し、又は退学した者
 - 二 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教員養成所を卒業した者
 - 三 学校教育法(昭和22年法律第26号)第58条の2の規定に基づき高等学校等の専攻科の課程を修了した者又は第132条の規定に基づき専修学校の専門課程を修了した者(転入学)
- 第56条 学長は、他の大学に在籍している者で本学学部への転入学を志願するものがあるときは、 欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。

(再入学)

第57条 学長は、本学学部を退学した者で本学学部への再入学を志願するものがあるときは、欠員 のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学の許可をすることができる。

(転学科及び転専攻)

- 第58条 学長は、転学科及び転専攻(以下「転学科等」という。)を志願する者があるときは、教育 に支障のない場合に限り、選考の上、これを許可することができる。
- 2 前項の許可は、学期の始めとすることができる。
- 3 第1項の規定により転学科等を志願する学生は、在籍のまま志願することができる。 (既に履修した授業科目等の取扱い)
- 第59条 前4条の規定により入学又は転学科等を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数 の取扱い並びに修業年限については、学長が定める。

第3節 教育課程及び履修方法等

(授業科目)

- 第60条 本学学部の授業科目は、その内容により、共通科目、専門科目及び教職に関する科目に区分する。
- 2 前項に規定する授業科目に関する名称及び単位数等は、別表1のとおりとする。
- 3 授業科目の履修方法その他必要な事項は、履修規程の定めるところによる。 (単位の計算方法)
- 第61条 本学学部の授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容を 持って構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要 な学習等を考慮して、次の基準により計算するものとする。
- 一 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- 二 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。
- 三 実技については、30時間の授業をもって1単位とする。
- 四 実験及び実習については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。 (単位の授与)
- 第62条 学長は、授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。 (成績の評価)
- 第63条 授業科目の成績評価は、優、良、可及び不可の評語をもって表し、優、良及び可を合格と する。

(他大学等における授業の履修等)

- 第64条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学若しくは専修学校との協議に基づき、本学学部の学生に当該他の大学又は短期大学若しくは専修学校の授業科目を履修させることができる。
- 2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、30単位を超えない範囲で本学学 部における授業科目の履修により修得したものとみなす。

(大学以外の教育施設等における学修)

- 第65条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学学部の学生が行う短期大学又は高等専門学校の 専攻科若しくは専修学校における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学学部における 授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第2項により本学学部において修得したものとみなす単位数と合わせて、30単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位の認定)

第66条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学学部の学生が本学学部に入学する前に他の大学

又は短期大学若しくは専修学校において履修した授業科目について修得した単位(大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条又は短期大学設置基準(昭和50年文部省令第21号)第17条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。) を本学学部に入学した後の本学学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 学長は、教育上必要と認めるときは、本学学部の学生が本学学部に入学する前に行った前条第1 項に規定する学修を、本学学部における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前2項の規定により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学の場合を 除き、本学学部において修得した単位以外のものについては、合わせて30単位を超えないものと する。

第4節 卒業及び学位

(卒業)

- 第67条 学長は、本学学部に4年(第55条から第58条までの規定に基づき入学した者については、第59条の規定により定められた修業年限)以上在学し、かつ、別表1に定める授業科目を履修した者で、128単位以上修得した者については、卒業を認定する。
- 2 学長は、前項の規定により卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。

(学位)

- 第68条 学長は、前条第一項の規定により卒業を認定した者に対し、学士の学位を授与する。
- 2 学位に関し必要な事項は別に定める。

第3章 大学院規則

第1節 修業年限及び在学年限

(修業年限)

- 第69条 本学大学院博士前期課程の修業年限は2年、博士後期課程の修業年限は3年とする。 (在学年限)
- 第70条 本学大学院博士前期課程の学生は4年、博士後期課程の学生は6年を超えて在学することができない。ただし、第73条の規定により入学した者にあっては、第74条の規定により定められた修業年限の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

(長期にわたる教育課程の履修)

- 第71条 本学大学院の学生が職業を有している等の事情により、第69条の修業年限を超えて一定の期間(以下「長期履修期間」という。)にわたり計画的に教育課程を履修して課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、学長は、第69条の規定にかかわらず別に定める埼玉県立大学大学院長期履修学生規程(以下「長期履修学生規程」という。)により、その計画的な履修を認めることができる。
- 2 前項の学生の修業年限及び在学年限は、第69条及び第70条の規定にかかわらず長期履修学生 規程に定めるところによる。

第2節 入学資格等

(入学資格)

- 第72条 本学大学院博士前期課程に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - 一 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に規定する大学を卒業した者
 - 二 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
 - 三 外国において、学校教育による16年の課程を修了した者

- 四 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の 学校教育における16年の課程を修了した者
- 五 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程 を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づ けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 六 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 七 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月文部省告示第5号)
- 八 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力がある と認めた者で、22歳に達したもの
- 2 本学大学院博士後期課程に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - 一 修士の学位を有する者
 - 二 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
 - 三 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する 学位を授与された者
 - 四 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - 五 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力が あると認めた者で、24歳に達したもの

(編入学、転入学及び再入学)

- 第73条 学長は、本学大学院へ編入学、転入学及び再入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。
- 2 前項に定めるもののほか、編入学、転入学及び再入学に必要な事項は、別に定める。 (編入学等の取扱い)
- 第74条 前条の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び履修した単位の取扱い 並びに在学すべき年数については、学長が定める。

第3節 教育課程、単位及び履修方法

(授業科目)

- 第75条 本学大学院博士前期課程の授業科目に関する名称及び単位数等は、別表2のとおりとし、 博士後期課程の授業科目に関する名称及び単位数等は、別表3のとおりとする。
- 2 授業科目は、あらかじめ日時を指定した上で、双方向通信可能なメディアを利用することにより、 当該授業を行う教室以外の場所で履修させることができる。
- 3 前2項に定めるもののほか、授業科目の履修方法その他必要な事項は、別に定める。 (単位の計算方法)
- 第76条 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果及び授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。
 - 一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で学長が定める時間の授業をもって1単位とする。
 - 二 実技及び実験実習については、30時間から45時間までの範囲で学長が定める時間の授業を もって1単位とする。

(単位の授与)

第77条 学長は、授業科目を履修し、その試験等に合格した者には、所定の単位を与える。

(他大学院における授業科目の履修等)

第78条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学院との協議に基づき、本学大学院の学生に

他の大学院の授業科目を履修させることができる。

- 2 前項に定めるもののほか、他大学院における授業科目の履修に関し必要な事項は、別に定める。 (入学前の既修得単位の認定)
- 第79条 学長は、教育上有益と認めるときは、本学大学院の学生が本学大学院に入学する前に他の大学院において履修した授業科目について修得した単位(大学院設置基準(昭和31年文部省令第28号)第15条)を、本学大学院に入学した後の本学大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 2 前項に定めるもののほか、入学前の既修得単位の認定に関し必要な事項は、別に定める。

第4節 修了及び学位

(修了)

- 第80条 学長は、本学大学院博士前期課程に2年(第73条の規定に基づき入学した者については、 別に定める期間)以上在学し、所定の授業科目を履修し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研 究指導を受けた上、修士論文の審査及び試験に合格した者については、課程の修了を認定する。
- 2 学長は、本学大学院博士後期課程に3年(第73条の規定に基づき入学した者については、別に 定める期間)以上在学し、所定の授業科目を履修し、24単位以上を修得し、かつ、必要な研究指 導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格した者については、課程の修了を認定する。
- 3 学長は、前2項の規定により修了を認定した者に対して、修了証書を授与する。

(学位)

- 第81条 学長は、前条第1項の規定により修了を認定した者に対し、修士の学位を授与し、前条第 2項の規定により修了を認定した者に対し、博士の学位を授与する。
- 2 学位に関し必要な事項は別に定める。

第4章 その他

(委任)

第82条 この学則に定めるもののほか、この学則の施行に関し必要な事項は、学長が定める。

附則

(施行期日)

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (別表改正)

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

(怒渦掛器)

2 平成23年4月1日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前 の例による。

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 第1条の規定による改正後の学則第3条第2項及び第4項の規定にかかわらず、平成23年4月 1日から平成24年3月31日までの間の保健医療福祉学部健康開発学科及び健康行動科学専攻の 3年次編入定員及び収容定員は、次の各号に定めるとおりとする。
 - 一 第3条第2項関係

学 科	入 学 定 員	3年次編入学定員	収容定員
-----	---------	----------	------

看 護 学 科	120人	40人	560人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉学科	70人	5人	290人
健康開発学科	100人	30人	460人

二 第3条第4項関係

専 攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
健康行動科学専攻	30人	30人	180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成24年4月1日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前 の例による。

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第1条の規定による改正後の学則第3条第2項及び第4項の規定にかかわらず、平成25年4月 1日から平成26年3月31日までの間の保健医療福祉学部のそれぞれの学科及び健康開発学科の それぞれの専攻の入学定員、3年次編入定員及び収容定員は、次の各号に定めるとおりとする。

一 第3条第2項関係

学 科	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
看護学科	120人	40人	560人
理学療法学科	40人		160人
作業療法学科	40人		160人
社会福祉学科	70人	5人	290人
健康開発学科	110人	10人	460人

二 第3条第4項関係

専 攻	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
健康行動科学専攻	40人	10人	180人
検査技術科学専攻	40人		160人
口腔保健科学専攻	30人		120人

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成26年4月1日前の入学者(平成28年4月1日前の3年次編入学者を含む。)に係る学科名、 授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前の例による。

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成27年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 平成27年4月1日前の入学者に係る課程の名称等については、なお従前の例による。
- 3 第1項の規定による改正後の学則第5条の規定にかかわらず、平成27年4月1日から平成29年3月31日までの間における定員のうち博士後期課程の収容定員は、次のとおりとする。

Ī	± +/.	= □ 1 □	収容定員		
	専攻	課程	平成27年度 平成28年度		
Ī	保健医療福祉学専	博士後期課程	6人 12人		

附則

(施行期日)

1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 平成28年4月1日前の入学者に係る授業科目に関する名称及び単位数等については、なお従前 の例による。

附則

(施行期日)

この学則は、平成28年6月1日から施行する。

附則

(施行期日)

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

私	目/領	椒	授業科目の名称		立数
451	H / BA	-30		必修	
			哲学		2
			生命倫理		2
			心理学		2
			法学(日本国憲法を含む)		2
			民俗学		2
			教育学		2
			文学(日本)		2
		人	文学 (海外)		2
			宗教学		2
		と	歴史学 (近現代史)		2
		社	歴史学(東洋史/西洋史)		2
		会	政治学		2
			社会学		2
			経済学		2
			文化人類学		2
			国際関係論		2
			国際協力論		2
			比較文化論		2
			人間関係とコミュニケーション		2
			科学史		2
			数理科学	2 2 2 2 2 2 1 1	2
			生命を科学する		2
			地球環境問題		
		自	物質の科学		
共	教	然	物理学		-
通	養	の III.	物理学実験		
科	科	世界	化学		-
目	目	10	基礎化学		2
			化学実験		1
			生物学	+	2
			生物学実験		1
			英語I	1	1
			英語 II	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A	1	1
			英語演習B	+	1
			英語演習C	+	1
			英語演習D	_	1
		_	中国語 I	+	1
		三	中国語Ⅱ	_	1
		語と	コリア語Ⅰ	+	1
		情	コリア語Ⅱ	+	1
		報	フランス語Ⅰ	+	
			フランス語Ⅱ	-	1
				+	1
			スペイン語 I スペイン語 II	+	1
			日本語表現法	-	1
				+	2
			手話	+	1
			基本統計学	-	2
			コンピュータ演習 コンピュータ科学入門	1	
			コンヒュータ科字人門	1	2

科	目/	/領	域	授業科目の名称	単位	
			I	身体表現	必修	選択
			ス	社会参加活動		1
			ポ	スポーツ実技Ⅰ		1
]	スポーツ実技Ⅱ		1
	孝	ŀr	ツと	アダプテッドスポーツ		1
	老養			野外活動		1
	乖		ク	スポーツと人間		2
	E		テ	芸術活動 A (音楽)		1
			イ	芸術活動B (美術・造形)		1
l			ビテ	地域文化研究A (日本)		2
共			地域文化研究B (アジア)		2	
通科				地域文化研究C(オセアニア)		2
目	"	初年科	F次 目	スタートアップ・セミナー	2	
	連			ヒューマンケア論	2	
	携	仔	R	ヒューマンケア体験実習	1	
	ک **		健	IPW論	1	
	統合	<u> </u>		グローバルヘルス		2
	″	療福		アートとコミュニケーション		2
	の	礼		社会構想論		2
	科	禾		医療経営論		2
	目	E	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

入科目 看言 人「心心」	授業科目の名称	必修 1 2	選択
入科目 看言 人門 心心	隻 学原論		
人门心心		9	
心心	間発達学	4	
	72=1= 7		2
<i>ね</i> カ マ	の健康		2
	刊学	2	
生理	里学	2	
生化	七学概論	1	
家加	疾関係論		2
栄養	養学・食生活論	1	
臨月	末心理学		2
カリ	ウンセリング技法		1
専リノ	ヘビリテーション学概論	1	
門認知	知行動科学		1
	申医学	2	
	里学	1	
科薬理	理学	1	
臨原	末薬理学	1	
内利		2	
小!		1	
社会	会保障概論	2	
衛/	生学・公衆衛生学	2	
連	建福祉統計	1	
専と			1
	· 学	2	
科合感		1	1
目 " 性,	と生殖	1	
	 進過程論	1	
	雙方法 I (看護の基本技術)	1	
I I''' I	雙方法Ⅱ (日常生活援助技術)	2	
	護方法Ⅲ (診断治療の援助技術)	1	
	雙方法IV (実践的看護展開)	1	
看記	 	1	
	人看護学 I (総論)	1	
	人看護学Ⅱ (方法論)	1	
	人看護学Ⅲ (急性期)	2	
護成	人看護学IV(慢性期)	2	
学	平看護学 I (総論)	1	
中 中 一	平看護学Ⅱ (高齢者と家族)	2	
	平看護学Ⅲ (高齢者と地域)	1	
	見看護学 I (総論)	1	
	見看護学Ⅱ (対象論)	1	
	見看護学Ⅲ (方法論①)	1	
1 I I 	見看護学Ⅳ (方法論②)	1	
	生看護学 I (総論)	1	
	生看護学Ⅱ (女性と家族)	1	
	生看護学Ⅲ (周産期)	2	
l	申看護学 I (総論)	2	
	申看護学Ⅱ (方法論)	2	

単位数 単位 単位					1	
在宅看護学 2 2	科	目	/領域	授業科目の名称		
家族看護学 1 1				大字毛带		選択
看護管理 1 2 2 看護守研究 2 2 看護教育学 1 感染管理 1 1 リハビリテーション看護 1 7 どもと家族のヘルスプロモーション 1 2 とり 2 と家族のヘルスプロモーション 1 2 とり 4 2 と家族のヘルスプロモーション 1 2 とり 4 2 と家族のヘルスプロモーション 1 2 とり 4 2 と 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
看護研究 2 2						
李楽研究 看護教育学 感染管理 リッハビリテーション看護 ガル看護 子どもと家族のヘルスプロモーション 1 メンタルへルス論 認知症看護 遺伝と実践看養護 リッズロスと看護 1 遠伝と実践看養護 リッズロスと看護 2 リッズログラティブへルスと看護 2 リッズの各種生育護展開論II (限子・精神保健) 2 公衆衛生看護展開論II (成人・高齢者保健) 1 公衆衛生看護展開論II (成人・高齢者保健) 1 公衆衛生看護学実習 I 2 成人看養学実習 I 2 成人看養学実習 I 2 成人看養学実習 I 2 成人看養学実習 I 2 中性看護学実習 I 2 特神看護学実習 I 2 中性看護学実習 2 中性看護学実習 2 中性看護学実習 2 中性看護学実習 2 中性看護学実習 2 「会衆衛生看護が所I (応用編) 1 公衆衛生看護が所I (応用編) 1 公衆衛生看護 2 「会衆衛生看護 2 「会衆衛生看護 2 「会衆衛生看護 3 「会衆衛生 3 「会衆衛生 4 「会衆衛生 4 「会衆衛生 5 「会衆衛生 5 「会衆衛生 6 「会衆衛生 6 「会衆衛生 6 「会衆衛生 7 「会衆を養養 7 「会衆衛生 7 「会衆衛生 7 「会衆を養養を養養性 7 「会衆を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養を養養					_	
看護教育学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
感染管理					2	1
リハビリテーション看護				H 104 0 1 1 1 4		
Pともと家族のヘルスプロモーション 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
本学的と家族のヘルスプロモーション 1 スンタルヘルス論 1 記知症看護 1 遺伝と看護 1 塩床実践看護 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2						
大学の大学の大学の						
大田 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
遺伝と看護 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2						
臨床実践看護 2 リプロダクテイブへルスと看護 1 公衆衛生看護展開論 II (成人・高齢者保健) 2 公衆衛生看護展開論 II (成人・高齢者保健) 1 公衆衛生看護展開論 II (成人・高齢者保健) 1 公衆衛生看護展開論 II (感染症保健) 1 公衆衛生看護展開論 II (感染症保健) 1 公衆衛生看護学実習 I 2 基礎看護学実習 I 2 成人看護学実習 I 2 成人看護学実習 I 2 成人看護学実習 I 2 成人看護学実習 I 2 校子看護学実習 I 2 位と看護学実習 I 2 位と看護学実習 I 2 位と看護学実習 I 2 位と全大会 I 2 を生者護学実習 I 2 を生者護学実習 2 を生名養 I 3 「大人看護学実習 I 2 「大学、企衆衛生看護学実習 I 2 「大学、企衆衛生看護学実習 I 3 「大学、企衆衛生看護学実習 I 3 「大学、企衆衛生看護学実習 I 3 「大学、企衆衛生のアア 2 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 2 「大会職系のアア 2 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 3 「大会職系のアア 2 「大会職系のアア 3 「大会職系のアアア 3 「大会職系のアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアアア						
フロダクティブへルスと看護 1			看			
専門科目 本の						
門科目						
本の利目						
本編集						
連携と統合"の科目 数育保健学 2 基礎看護学実習 I 2 成人看護学実習 I 2 成人看護学実習 II 2 成人看護学実習 II 1 老年看護学実習 II 2 小児看護学実習 II 2 小児看護学実習 I 2 特神看護学実習 2 2 特神看護学実習 2 2 株舎養護学実習 2 2 大學大學報告 III (本年報報 大學大學報告 III (本年報報 大學大學報告 III 1 大學大學報告 III 1 大學大學報告 III 1 大學大學課 III 1 大學大學課 III 1 大學大學課 III 1 大學大學習 II 1 大學大學習 II 1 大學大學習 II 1 大學大學習 II 7 大學大學習 II 7 大學大學報告 III 7 大學大學習 II 7 大學大學習 II 7 大學大學報報 2			目			
専門科目 基礎看護学実習 I						
専門科目 基礎看護学実習Ⅱ 2 成人看護学実習Ⅲ 2 成人看護学実習Ⅲ 1 老年看護学実習Ⅱ 2 小児看護学実習Ⅱ 2 小児看護学実習 2 中性看護学実習 2 本年看護学実習 2 本年看護学実習 2 本会実習 4 公衆衛生看護学実習 2 公衆衛生看護技術Ⅱ(応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護学実習 5 周産期のケア 2 分娩期のケア 3 内産業等習Ⅰ 1 助産学実習Ⅰ 1 財産学実習Ⅱ 7 大校報課系 養護概説		携と			1	
門科目	車					
R						
成人看護学実習Ⅲ 1 2 2 小児看護学実習Ⅱ 2 1 2 小児看護学実習 I 2 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
老年看護学実習 I 1 老年看護学実習 II 2 小児看護学実習 2 母性看護学実習 2 在宅看護学実習 2 在宅看護学実習 2 総合実習 4 地区診断論 2 保健医療福祉行政論 1 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 I (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護学実習 5 周産期のケア 2 分娩期のケア 3 分娩期のケア 3 分娩期のケア 3 サ産業務管理 1 助産業務管理 1 助産学実習 I 1 財産学実習 I 7 母校報課系 養護概説	Ħ					
日						
小児看護学実習 2 母性看護学実習 2 精神看護学実習 2 在宅看護学実習 2 総合実習 4 少機衆 保健医療福祉行政論 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 II (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護学実習 5 周産期のケア 2 分娩期のケア 3 内が期のケア 3 大の規則のケア 3 財産業務管理 1 助産業務管理 1 財産学実習 I 1 財産学実習 I 7 母校料課系 養護概説						
母性看護学実習 2 精神看護学実習 2 在宅看護学実習 2 総合実習 4 公衆衛 (株健医療福祉行政論 (水衛生看護技術 I (基礎編) 2 (公衆衛生看護技術 II (応用編) 1 (公衆衛生看護管理論 1 (公衆衛生看護学実習 5 (財産期のケア 2 (分娩期のケア 2 (分娩期のケア 3 (下付リスク周産期 1 財産業務管理 1 財産学実習 I 1 財産学実習 II 7 (株本報運業 養護概説						
精神看護学実習 2 在宅看護学実習 2 総合実習 4 公職 (株健医療福祉行政論 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 I (応用編) 1 公衆衛生看護技術 II (応用編) 1 公衆衛生看護学理論 1 公衆衛生看護学実習 5 財産期のケア 2 分娩期のケア 2 分娩期のケア 3 アイリスク周産期 1 財産業務管理 1 財産学実習 I 1 財産学実習 II 7 **** 養護概説						
在宅看護学実習 2 総合実習 4 公職 保健医療福祉行政論 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 II (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護学実習 5 財産期のケア 2 分娩期のケア 3 分娩期のケア 3 下履 助産業務管理 1 財産業務管理 1 財産学実習 I 1 野産学実習 I 7 学校報課系 養護概説						
総合実習 4 公 地区診断論 2 限衆 保健医療福祉行政論 1 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 I (本理編) 1 公衆衛生看護技術 I (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護管理論 5 周産期のケア 2 分娩期のケア 3 限系 2 一 2 一 3 一 3 一 4 一 4 「 4 「 5 「 6 「 7 「 7 「 7 「 7 「 7 「 8 「 8 「 8						
公 地区診断論 2 優 保健医療福祉行政論 1 公衆衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 II (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護管理論 5 助産期のケア 2 分娩期のケア 3 内が期のケア 3 下で履い 1 財産業務管理 1 財産学実習 I 1 財産学実習 I 7 学校報課系 養護概説						
履衆 修衛 者生 限看 生 限看 生 で護 ス衆衛生看護技術 I (基礎編) 公衆衛生看護技術 I (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 公衆衛生看護学実習1 1 2 2 5 5 6 7 7 7 2 7 2 7 2 3 3 4 4 2 4 4 4 4 4 5 6 7 6 7 4 4 4 4 4 4 4 4 5 4 6 6 7 6 7 4 4 4 4 4 4 5 4 5 4 5 4 5 4 4 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 5 4 5 5 6 7 4 5 5 6 7 6 7 8 9 <b< td=""><td></td><td></td><td>//</td><td></td><td>4</td><td>9</td></b<>			//		4	9
修衛 者生 限看 定護 一次衛生看護技術 I (基礎編) 2 公衆衛生看護技術 I (応用編) 1 公衆衛生看護管理論 1 公衆衛生看護管理論 5 助産期のケア 2 分娩期のケア 3 限系 ハイリスク周産期 1 助産業務管理 1 助産学実習 I 1 助産学実習 I 7 学校報課系 養護概説 2						
有生限者定護公衆衛生看護技術II(応用編) 1 企業衛生看護管理論 1 公衆衛生看護学実習 5 助産期のケア分娩期のケアスク娩期のケアスク娩期のケアスクラックの関係系では、アイリスク周産期は、アイリスク周産期は、アースクリスク周産期は、アースを実際では、アイリスク周産期は、アースを実際では、アイリスク周産期は、アースを実際では、アースを実際では、アースを表現して、ア						_
は できます。						
系 公衆衛生看護学実習 5 助 直産期のケア 2 分娩期のケア 3 限系 ハイリスク周産期 1 定履 助産業務管理 1 動産学実習 I 1 助産学実習 II 7 学校看護系 養護概説 2						
助産期のケア 2 分娩期のケア 3 限系定履助産業務管理 1 助産学実習I 1 助産学実習II 7 学校有課系 養護概説						
助産 分娩期のケア 3 限系 ハイリスク周産期 1 定履 助産業務管理 1 助産学実習 I 1 事産学実習 II 7 学校看護系 養護概説 2			/N			
R				7 7 7 7 7		
定履 助産業務管理 1 修者 助産学実習 I 1 助産学実習 II 7 #收析課率 養護概説 2						
修 者 助産学実習 I 助産学実習 I ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **						
者						
_{学校看護系} 養護概説 2						
		<u> </u>		于汉咖外但欧沙夫族	<u> </u>	1

科目/領域		域	授業科目の名称		
			哲学	必修	
				-	
			生命倫理 心理学		
				2 2 2 2 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1	
			法学(日本国憲法を含む) 民俗学		
			教育学		
			文学(日本)		
			文学 (海外)		
		人	宗教学		
		間と	<u>示教子</u> 歴史学(近現代史)	-	
		社	歴史学(東洋史/西洋史)	-	
		会	政治学	+	
			社会学	_	
			経済学		
			文化人類学	_	
			国際関係論	-	
			国際協力論		
			比較文化論	_	
			人間関係とコミュニケーション	-	
			科学史	+	
			数理科学		
			生命を科学する		
		自	地球環境問題		
			物質の科学	-	
-11-	±/-	然	物理学		
共通	教 養	の	物理学実験		
科	科	世界	化学		
目	目	31	基礎化学	1	
			化学実験	1	
			生物学		
			生物学実験		
			英語 I	1	
			英語 II	_	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C		1
			英語演習D		1
		言	中国語 I		1
		語	中国語Ⅱ		1
		と	コリア語 I		1
		情	コリア語Ⅱ		1
		報	フランス語 I		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
			フランス語Ⅱ		1
			スペイン語 I		1
			スペイン語Ⅱ		
			日本語表現法		2
			手話		1
			基本統計学		2
			コンピュータ演習	1	
			コンピュータ科学入門		2

T					単石	立数
科	目 /	/ 領	域	授業科目の名称	必修	選択
				身体表現	2010	1
			ス	社会参加活動		1
			ポー	スポーツ実技 I		1
			ッ	スポーツ実技Ⅱ		1
	孝	ţ	٤	アダプテッドスポーツ		1
	ء	il.		野外活動		1
	禾			スポーツと人間		2
	E		ティ	芸術活動 A (音楽)		1
			1 ビ	芸術活動B (美術・造形)		1
l			テ	地域文化研究A (日本)		2
共通			1	地域文化研究B(アジア)		2
科				地域文化研究C(オセアニア)		2
目	"		手次 ·目	スタートアップ・セミナー	2	
	連	į 🗀		ヒューマンケア論	2	
	携		呆	ヒューマンケア体験実習	1	
	と統		建	IPW論	1	
	合		医	グローバルヘルス		2
	″		IT 畐	アートとコミュニケーション		2
	0)		ш Ŀ	社会構想論		2
	科	禾	斗	医療経営論		2
	目	F	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

2 理学療法学科

					畄.尓	立数
科	科目/領域		域	授業科目の名称		選択
		東門	月導	運動学入門	1	
			斗目	理学療法人間関係論	1	
				生化学概論		1
				栄養学・食生活論		1
				人間発達学	2	
				解剖学	2	
				解剖学特論	1	
				解剖学実習	1	
				生理学	2	
				生理学特論	1	
				生理学実習	1	
					2	
				身体構造運動学		
				身体機能運動学	1	
				運動学実習	1	
				臨床心理学	2	
		뒴	専門基礎科品	薬理学		1
				認知行動科学	_	1
	"	基础		リハビリテーション学	2	
	連			病理学	1	
車	携と			内科学	2	
門	統			整形外科学	2	
科	合			精神医学概論	1	
目	″			神経内科学	2	
	の			小児科学		1
	科			老年学		1
	目			臨床画像診断演習A		1
				臨床心電図解析演習A		1
				社会保障概論		2
				カウンセリング技法		1
				家族関係論		2
				心の健康		2
				救急災害学	1	
				衛生学・公衆衛生学		2
				保健福祉統計		1
				疫学		1
		理	料理 学学	理学療法学概論	1	
		学	入療門法	理学療法学研究法	1	
		療	理	理学療法評価学	2	
		法学	学	理学療法評価学実習	1	
		子専	療	機能診断学実習	1	
		門門	法評	神経診断学実習	1	
		科		理学療法評価実践テュートリアル	1	
		目		臨床運動学	1	
	•	_	•			

_					単位	ケ米ケ
科	目	/領	[域	授業科目の名称	必修	選択
				基礎運動療法学	1	
				基礎運動療法学実習	1	
				運動器障害理学療法実践テュートリアル		1
				神経障害理学療法実践テュートリアル		1
				発達障害理学療法実践テュートリアル		1
				内部障害理学療法実践テュートリアル		1
				物理療法学	1	
				物理療法学実習	1	
			理	義肢装具学	1	
			学	義肢装具学実習	1	
			療	運動器障害理学療法学	1	
			法治	運動器障害理学療法学実習	1	
			療	神経障害理学療法学	1	
			学	神経障害理学療法学実習	1	
			-	心肺系理学療法学	1	
				腎代謝系理学療法学		1
				内部障害理学療法学実習	1	
				発達障害理学療法学	1	
				発達障害理学療法学実習	1	
				日常生活活動分析学	1	
				日常生活指導実習	1	
	"	ΙΉ		臨床推論演習	1	
	連	理学	地	地域リハビリテーション理学療法学	1	
	携	療法学専	法理	生活環境学演習	1	
専門	と幼		学学		1	
科	合		療	地域理学療法学演習	1	
目	"		法基学理	神経運動器機能学		1
	の	門科		記録データ解析学演習		1
	科	目	1 学	生体力学応用分析学		1
	目		ス療	理学療法基礎解析学演習		1
			臨床	疼痛制御・予防理学療法学		1
			理	徒手理学療法学		1
			学療	運動制御と運動学習		1
			法	神経疾患理学療法効果検証学		1
			学コ	循環系理学療法の臨床実践		1
			1	呼吸理学療法学実践		1
				運動学的臨床推論演習		1
			学城	老年期障害理学療法技術学演習		1
			法生	生活環境支援理学療法学演習		1
			子活	健康増進障害予防支援学		1
			支援	ウィメンズヘルス理学療法学		1
			理	義肢装具適合支援学		1
			理学	理学療法セミナー (OSCE 1)	1	
			子 療	理学療法セミナー (OSCE 2)	1	
			法	理学療法特別演習	1	
			総	理学療法管理学	1	
			合	卒業研究	2	
			臨	臨床教育実習 I (検査測定)	2	
			床実	臨床教育実習Ⅱ (評価)	5	
			署	臨床教育実習Ⅲ(総合) 臨床教育実習Ⅳ (地域・老健・通所・クリニック)	8 5	
	l			MBPN 公日不日11 (4009) 七度・地方(-77-77)	υ	

科目/領域		城	授業科目の名称	単位	
-11	H / 19X	·	227177777	必修	
			哲学	1	2
			生命倫理	1	2
			心理学	1	2
			法学(日本国憲法を含む)		2
			民俗学		2
			教育学	-	2
			文学(日本)		2
		人	文学 (海外)		2
			宗教学		2
		と社	歴史学(近現代史)		2
		会	歴史学(東洋史/西洋史)		2
			政治学	<u> </u>	2
			社会学	<u> </u>	2
			経済学	<u> </u>	2
			文化人類学	-	2
			国際関係論	-	2
			国際協力論		2
			比較文化論		2
			人間関係とコミュニケーション		2
			科学史		2
			数理科学		2
			生命を科学する		
		, t	地球環境問題		
		自然	物質の科学		2 2 2 2 1 2 2
共	教	か	物理学		2
通	養	世	物理学実験		
科口	科目	界	化学		
目	Ħ		基礎化学		
			化学実験		1
			生物学		2
			生物学実験	ļ	1
			英語 I	1	
			英語Ⅱ	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C		1
			英語演習D		1
		言	中国語I	ļ	1
		語	中国語Ⅱ	ļ	1
		노	コリア語I		1
		情報	コリア語Ⅱ	ļ	1
		ŦΙΧ	フランス語 I		1
			フランス語Ⅱ		1
			スペイン語 I		1
			スペイン語Ⅱ		1
			日本語表現法		2
			手話		1
			基本統計学		2
			コンピュータ演習	1	
			コンピュータ科学入門		2

£3	н	/ <i>E</i> 百	tat:	授業科目の名称	単位	立数			
17	目/領域			1文条件日の名称	必修	選択			
				身体表現		1			
			スコ	社会参加活動		1			
			ポー	スポーツ実技 I		1			
			ッ	スポーツ実技Ⅱ	1 1				
	孝	女	ع	アダプテッドスポーツ		1			
	ء	Ē	ア	野外活動		1			
	禾			スポーツと人間		2			
	E		ティ	芸術活動A(音楽)		1			
			1 ビ	F術活動B (美術・造形) 1					
l			テ	地域文化研究A (日本)	上研究A(日本) 2				
共通		イ地		地域文化研究B(アジア)		2			
科				地域文化研究C(オセアニア)		2			
目	"	初年	F次 目	スタートアップ・セミナー	2				
	連			ヒューマンケア論	2				
	携	仔		ヒューマンケア体験実習	1	2			
	ا الا	倭		IPW論	1				
	統合	9		グローバルヘルス		2			
	″	握着		アートとコミュニケーション		2			
	の		± Ŀ	社会構想論		2			
	科	禾		医療経営論		2			
	目	E	1	IPW演習	1				
				IPW実習	1				

別表1(第60条関係)

3 作業療法学科

					畄石	立数
科	·目/	/領	域	授業科目の名称		選択
		専門	月導	生活と障害	1	
		入禾	斗目	作業療法学概論	2	
				解剖学	2	
				生理学	2	
				人間発達学	2	
				心の健康		2
				救急災害学	1	
				解剖学特論	1	
				生化学概論		1
				臨床心理学	2	
				栄養学・食生活論		1
				家族関係論		2
				カウンセリング技法	1	
				認知行動科学	1	
				解剖学実習	1	
		早月		生理学特論	1	
		多		病理学	1	
		砹	姓	内科学	2	
			科目	整形外科学	2	
		F	1	神経内科学	2	
	,#. //			精神医学	2	
	連携			小児科学	1	
専	と			老年学		1
門	統			社会保障概論		2
科目	合"			衛生学・公衆衛生学		2
	の			保健福祉統計		1
	科口			疫学		1
	目			薬理学		1
				生理学実習	1	
				リハビリテーション学	2	
				臨床画像診断演習B		1
				臨床心電図解析演習 B		1
				作業療法運動学	2	
			作	基礎作業学	1	
			業	作業療法記録報告法	1	
			療	作業療法運動学実習	1	
		作	法の	身体機能作業療法学	1	
		業	基	日常生活活動学	1	
		療法	礎	精神機能作業療法学	1	
		公 学		高次脳機能作業療法学	1	
		専		身体機能作業療法評価学	1	
		門科	作	身体機能作業療法評価学実習	1	
		目	業療	日常生活活動評価学	1	
			想法	高次脳機能作業療法評価学	1	
			の	精神機能作業療法評価学	1	
			評価	臨床作業療法演習	1	
			ІШ	作業分析学実習	1	
	<u> </u>					l

T.Y	科目/領域		4-1	哲学以口の女子	単位	立数
科	日 /	/ 唄	- 奥	授業科目の名称	必修	選択
				作業治療学	1	
				身体機能作業療法学実習(基礎)	1	
				身体機能作業療法学実習(疾患別)	1	
			作	日常生活活動学実習	1	
			業	生活環境技術学	1	
			療法	生活環境技術学演習	1	
			の	精神機能作業療法学実習	1	
			適	高次脳機能作業療法学演習	1	
			用と	職業関連技術学	1	
			実	職業関連技術学実習		1
			践	義肢・装具学	1	
				義肢・装具学実習	1	
				基礎作業学実習		1
	"	,,,		作業療法安全管理学演習		1
	連	作業	地	地域作業療法学演習	1	
専	携	療	療 域	発達期作業療法学	2	
門門	と統	法	作	発達期作業療法学実習	1	
科	合	学専	業療	高齢期作業療法学	1	
目	" の	門	法	高齢期作業療法学実習	1	
	科	科		作業療法研究法	1	
	目	目		卒業研究ゼミナール	1	
			作	卒業研究	2	
			業	作業療法総合演習	1	
			療	身体機能作業療法学特講		1
			法の	精神機能作業療法学特講		1
			発	発達期作業療法学特講		1
			展	生活機能作業療法学特講		1
				高次脳機能作業療法学特講		1
				高齢期作業療法学特講		1
				臨地実習 I-1(身体機能領域)	3	
			臨	臨地実習 I -2 (精神機能領域)	2	
			地生	臨地実習 I -3 (地域領域)	2	
			実習	臨地実習Ⅱ-1(身体機能領域)	7	
				臨地実習Ⅱ-2 (精神機能領域)	7	
				,		

別表1(第60条関係) 4 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻

科	目/領	域	授業科目の名称		
			哲学	必修	
			生命倫理 心理学		
				単位数 必修選択 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
			法学(日本国憲法を含む) 民俗学		
			教育学		
			文学(日本)		
		人	文学 (海外)		
		間し	宗教学 歴史学(近現代史)		
		と社	歴史学(近境代史) 歴史学(東洋史/西洋史)		
		会	政治学		
			社会学		後 選択 2 2 2 2 2 2 2 2 2
			<u> </u>		
			文化人類学		
			国際関係論 国際協力論		
			比較文化論		
			人間関係とコミュニケーション	+	
			科学史		
			数理科学		
			生命を科学する		
			地球環境問題		
		自	物質の科学		_
共	教	然	物理学		
通	養	の III.	物理学実験		
科	科	世界	化学		2 2 2 1 2 2 1 2
目	目	91	基礎化学		2
			化学実験		1
			生物学		2
			生物学実験		1
			英語 I	1	
			英語Ⅱ	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C		1
			英語演習D		1
		言	中国語I		1
		語	中国語II		1 2 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1
		논	コリア語I		1
		情報	コリア語Ⅱ		1
		和	フランス語 I		
			フランス語Ⅱ	1	
			スペイン語Ⅰ	1	
			スペイン語Ⅱ		
			日本語表現法	1	
			手話		
			基本統計学	1	2
			コンピュータ演習	1	0
			コンピュータ科学入門		2

				I	11/1	L. 307
科	目/	/ 舘	献	授業科目の名称		立数
11	н/	1994	-5/4	大木打百·2·17		選択
				身体表現		1
			ス	社会参加活動		1
			ポー	スポーツ実技 I		1
			ッ	スポーツ実技Ⅱ		1
	孝	女	ع	アダプテッドスポーツ		1
	ء			野外活動		1
	乖		ク	スポーツと人間		2
	E	1	ティ	芸術活動 A (音楽)		1
			1 ビ	芸術活動B (美術・造形)		1
l l	,		ラ	地域文化研究A (日本)		2
共通			1	地域文化研究 B (アジア)		2
科				地域文化研究C(オセアニア)		2
目	"	初年科		スタートアップ・セミナー	2	
	連			ヒューマンケア論	2	
	携	仔		ヒューマンケア体験実習	1	
	ک **	倭	ŧ	IPW論	1	
	統合	臣握		グローバルヘルス		2
	″	存		アートとコミュニケーション		2
	の	礼		社会構想論		2
	科	禾		医療経営論		2
	目	E	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

別表1 (第60条関係)

4 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻

科	目/	/領	域	授業科目の名称	単位必修	立数 選択
		専門	月導	社会福祉概論	2	X21/(
			斗目	社会福祉演習	1	
				栄養学・食生活論		1
				人間発達学		2
				臨床心理学		2
				認知行動科学		1
				リハビリテーション学概論		1
				精神医学		2
				精神医学概論		1
			月 甚	神経内科学概論		1
		6	鯥	小児科学		1
			斗 目	老年学		1
				カウンセリング技法		1
				家族関係論		2
				心の健康		2
				救急災害学		1
	"			衛生学・公衆衛生学		2
	連			保健福祉統計		1
由	携と			現代社会と福祉	2	
専門	こ統合』の			ソーシャルワーク概論	2	
科目				ソーシャルワーク論 I	2	
Ħ				ソーシャルワーク論 I		2
	科目			ソーシャルワーク論Ⅲ		2
	I			社会福祉運営管理		2
				児童福祉論	2	
				障害者福祉論	2	
		社会		高齢者福祉論	2	
		会福	社会	介護福祉概論	2	
		祉学	福	社会保障論 I		2
		専	祉基	社会保障論Ⅱ		2
		門科	幹	公的扶助論		2
		目		医療福祉論		2
				地域福祉論		2
				社会福祉行財政論		2
				福祉計画論		2
				権利擁護と成年後見制度		2
				就労支援論		2
				司法福祉		2
				社会調査の基礎	2	
					医学概論	

科	科目/領域		域	授業科目の名称	単位	
	,		<u>, </u>		必修	選択
				生活福祉論		2
				社会福祉の理論と思想史		2
				医療社会学		2
				医療ソーシャルワーク論		2
				家族相談援助法		2
				発達障害論		2
				高齢者保健福祉論		2
				生活·福祉工学		2
			生社	福祉住環境学		2
			会	人間工学		2
	連	社		ケアサービス演習		2
	携	会福		福祉カウンセリング演習		2
専門	と統	祉学		社会調査法	2 2 2	2
科目	合〃	子専		共生社会特講 I (政策)		2
Ħ	の	門科		共生社会特講Ⅱ (経営)		2
	科目	目		共生社会特講Ⅲ (組織)		2
	Ħ			共生社会特講Ⅳ (国際)		2
				精神医学Ⅱ		2
				精神科ソーシャルワーク論I		2
			精	精神科ソーシャルワーク論Ⅱ		2
			神	精神科ソーシャルワーク論Ⅲ		2
			保健	精神科ソーシャルワーク論IV		2
			福	精神保健学		2
			祉	精神保健福祉論 I		2
				精神保健福祉論Ⅱ		2
				精神保健福祉論Ⅲ		2

別表1 (第60条関係) 4 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻

				授業科目の名称	単位	
-	l		1		必修	
				保育者論		2
				教育原理(幼)		2
				保育原理		2
				保育の心理学 I		2
				保育の心理学Ⅱ		2
				障害児保育		2
				教育行政(幼)		2
				保育課程論		2
				保育相談支援		2
				社会的養護		2
				社会的養護内容		2
				小児保健		1
	"	社		子どもの保健		2
	連携	会	福	子どもの食と栄養		4
専	と	福祉	祉	保育内容·指導法(総論)		2
門科	統合	学	子ど	保育内容·指導法(健康)		2
目	"	専門	ŧ	保育内容·指導法(人間関係)		2
	の科	科	学	保育内容·指導法(環境)		2
	目	目		保育内容·指導法(言葉)		2
				保育内容·指導法 (表現 I)		2
				保育内容·指導法 (表現 II)		2
				保育内容·指導法(音楽表現 I)		2
				乳児保育演習 I		2
				乳児保育演習Ⅱ		2
				保育表現技術 (言語)		2
				保育表現技術(音楽I)		2
				保育表現技術(音楽Ⅱ)		2
				保育表現技術(造形I)		2
				保育表現技術(造形Ⅱ)		2
				保育表現技術(体育I)		2
				保育表現技術(体育Ⅱ)		2

				授業科目の名称		之数 選択
				ソーシャルワーク実習 I	70 12	3
				ソーシャルワーク実習Ⅱ		3
				ソーシャルワーク実習指導 I		1
				ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		1
				ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1
				ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1
				ソーシャルワーク演習 I	1	
				ソーシャルワーク演習Ⅱ	1	
				ソーシャルワーク演習Ⅲ		1
				ソーシャルワーク演習Ⅳ		1
				共生社会実習 I		1
				共生社会実習Ⅱ		1
				共生社会実習Ⅲ		1
			実	共生社会実習IV		1
	"	社会	演習	精神保健福祉援助実習 I		2
	連携			精神保健福祉援助実習Ⅱ		2
専	と	福祉		精神保健福祉援助実習指導 I		1
門科	統合	学		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1
目	"	専門		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1
	の科	科		精神保健福祉援助演習I		1
	目	目		精神保健福祉援助演習Ⅱ		1
				保育・教職実践演習		2
				保育実習IA		2
				保育実習IB		2
				保育実習事前事後指導IA		1
				保育実習事前事後指導IB		1
				保育実習Ⅱ		2
				保育実習Ⅲ		2
				保育実習事前事後指導Ⅱ		1
				保育実習事前事後指導Ⅲ		1
			社	社会福祉専門演習 I	2	
			会	社会福祉専門演習Ⅱ	2	
			福祉	社会福祉専門演習Ⅲ	2	
			研	社会福祉専門演習IV	2	
			究	卒業研究	4	
_	_	_	_	· ·		

別表1 (第60条関係) 5 社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻

£(科目/領域		極業利日の夕新	単位	立数
竹	日/ 限	- ツ	授業科目の名称	必修	選択
			哲学		2
			生命倫理		2
			心理学		2
			法学(日本国憲法を含む)	2	
					0
			民俗学		2
			教育学		2
			文学(日本)		2
		人	文学 (海外)		2
		間	宗教学		2
		کے	歴史学 (近現代史)		2
		社	歴史学(東洋史/西洋史)		2
		会	政治学		2
			社会学		2
			経済学		2
			文化人類学		2
			国際関係論		2
			国際協力論		2
			比較文化論		2
			人間関係とコミュニケーション		2
			科学史		2
			数理科学		
					2
			生命を科学する		2
			地球環境問題		2
		自	物質の科学		2
共	教	然の	物理学		2
通	養	世	物理学実験		1
科	科	界	化学		2
目	目	,	基礎化学		2
			化学実験		1
			生物学		-
					2
			生物学実験		1
			英語I	1	
			英語Ⅱ	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C		1
			英語演習D		1
			中国語Ⅰ		1
		言			
		語	中国語Ⅱ		1
		とは	コリア語Ⅰ		1
		情報	コリア語Ⅱ		1
		TK	フランス語I	<u> </u>	1
			フランス語Ⅱ		1
			スペイン語 I		1
			スペイン語 Ⅱ		1
			日本語表現法		2
			手話	1	1
				 	
			基本統計学		2
			コンピュータ演習	1	
			コンピュータ科学入門	2	

共通科目 中央							
### A P A P A P A P A P A P A P A P A P	科	日	/領	献	授業科目の名称		
社会参加活動	4-1	Η/	陕	-30	及来作品の名称	必修	選択
### A P A P A P A P A P A P A P A P A P					身体表現		1
世界				ス	社会参加活動		1
表 表 日					スポーツ実技 I		1
教養 とアグプテッドスポーツ 1 野外活動 1 スポーツと人間 2 芸術活動A(音楽) 1 芸術活動B(美術・造形) 1 地域文化研究A(日本) 2 地域文化研究B(アジア) 2 地域文化研究C(オセアニア) 2 と統合 スタートアップ・セミナー 2 と統合 とユーマンケア体験実習 1 IPW論 1 グローバルヘルス 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1					スポーツ実技Ⅱ		1
共通計目 下の利目 1 共通科目 共通科目 上班域文化研究A(日本) 1 共通科目 初年次科目 スタートアップ・セミナー 2 世界公司 スタートアップ・セミナー 2 上ューマンケア協議 1 上ューマンケア体験実習 1 IPW論		孝	tr	-	アダプテッドスポーツ		1
世 芸術活動A (音楽) 1 芸術活動B (美術・造形) 1 地域文化研究A (日本) 2 地域文化研究B (アジア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究 1 ドル 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を					野外活動		1
世 世 世 世 世域文化研究A(日本) 地域文化研究B(アジア) 地域文化研究C(オセアニア) 2 地域文化研究C(オセアニア) 2 世域文化研究C(オセアニア) 2 世域文化研究C(オセアニア) 2 世域文化研究 B(アジア) 地域文化研究 B(アジア) セューマンケア論 とューマンケア論 とコーマンケア体験実習 1 IPW論 グローバルヘルス アートとコミュニケーション 社会構想論 医療経営論 IPW演習 1					スポーツと人間	2	
世 芸術活動 B (美術・造形) 1 地域文化研究 A (日本) 2 地域文化研究 B (アジア) 2 地域文化研究 C (オセアニア) 2 初年次 科目 スタートアップ・セミナー 2 ヒューマンケア論 2 ヒューマンケア体験実習 1 IPW論 1 グローバルヘルス 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 IPW演習 1		F	1		芸術活動A(音楽)		1
共通利目 イ 地域文化研究B (アジア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 連携と ヒューマンケア論 2 ピューマンケア体験実習 1 IPW論 1 グローバルヘルス 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 1 IPW演習 1					芸術活動 B (美術・造形)		1
通利目 地域文化研究C (オセアニア) 2 地域文化研究C (オセアニア) 2 初年次科目 スタートアップ・セミナー 2 連携と統合の名が行列 日野W論 1 グローバルヘルスアートとコミュニケーション名社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1				テ	地域文化研究A (日本)		2
利目 地域文化研究C (オゼアニア) 2 初年次 科目 スタートアップ・セミナー 2 連携と 機健と統合。 「個」 ヒューマンケア体験実習 1 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1				イ	地域文化研究B(アジア)		2
調果 初年次 科目 スタートアップ・セミナー 2 連携と 機健 と統合。の科目 ヒューマンケア協 と ユーマンケア体験実習 1 「PW論 イローバルヘルス 1 グローバルヘルス 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1	. —				地域文化研究C(オセアニア)		2
提携と表 (保健 を放合 IPW論 1 グローバルヘルス 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1		,,			スタートアップ・セミナー	2	
携と と統合 の 和目 保健 健康 Lコーマンケア体験実習 1 がローバルヘルス アートとコミュニケーション 2 社会構想論 医療経営論 IPW演習 2 IPW論 2		連			ヒューマンケア論	2	
統合 (下) (下) 方 (アーバルヘルス) 2 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 1 IPW演習 1		携	仔	Ŗ	ヒューマンケア体験実習	1	
合 ″ 療 の 科目 社会構想論 E療経営論 2 IPW演習 1					IPW論	1	
" 福 アートとコミュニケーション 2 社会構想論 2 医療経営論 2 IPW演習 1					グローバルヘルス		2
の 科 目 目 社 会構想論 名 医療経営論 2 IPW演習 2					アートとコミュニケーション		2
E E E E E E E E E E		-			社会構想論		2
IPW演習 1					医療経営論		2
IPW実習 1		П	F	1	IPW演習	1	
					IPW実習	1	

別表1 (第60条関係)

5 社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻

科	科目/領域		域	授業科目の名称		立数	
	н/				必修	選択	
		専門入利	月導 斗目	社会福祉概論	2		
				社会福祉演習	1		
				栄養学・食生活論			
				人間発達学			
				臨床心理学			
				認知行動科学			
		自	•	リハビリテーション学概論			
		月 麦		精神医学概論			
		碌	x E	小児科学			
		利		カウンセリング技法	1		
		-	-	家族関係論			
				心の健康	1		
				救急災害学	1 1 2 2 1 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
				衛生学・公衆衛生学			
				保健福祉統計		1	
				現代社会と福祉			
	"			ソーシャルワーク概論	2		
	連携			ソーシャルワーク論Ⅰ			
専	と			社会福祉運営管理		2	
門科	統合		社	児童福祉論	2		
目	" の		会	障害者福祉論			
			福祉	高齢者福祉論			
	科目		祉基	介護福祉概論			
		1 □	幹	公的扶助論			
		福祉		地域福祉論			
		子		社会調査の基礎			
		ども		医学概論			
		学		家族相談援助法		2	
		専門		発達障害論			
		科		保育者論			
		目		教育原理(幼)	2		
				保育原理		2	
			福	保育の心理学Ⅰ	2		
			子	保育の心理学Ⅱ	2		
			ど	障害児保育	2		
			も学	教育行政(幼)	2		
			7	保育課程論	2		
				教育方法論(幼)	2		
				幼児理解	2		
				保育相談支援	2		

					単位	ケ数	
科	目/	/領	域	授業科目の名称	必修	選択	
				社会的養護		2	
				社会的養護内容		2	
				小児保健		1	
				子どもの保健		2	
				子どもの食と栄養		4	
				保育内容·指導法(総論)	2		
				保育内容·指導法(健康)	2		
				保育内容·指導法(人間関係)	2		
				保育内容·指導法(環境)	2		
				保育内容·指導法(言葉)	2		
				保育内容·指導法(表現I)	2		
			福	保育内容·指導法 (表現Ⅱ)	2		
			祉	保育内容·指導法(音楽表現I)	2		
			子ど	保育内容·指導法 (音楽表現Ⅱ)	2		
			ŧ	保育内容·指導法(造形表現)	2		
			学	保育内容·指導法(身体表現)	2		
	' +	福祉		乳児保育演習 I		2	
	連携	祉子		乳児保育演習Ⅱ		2	
専	ح	ど		子どもの生活と数	2		
門科	統合	も学		遊びと生活環境の科学	2		
目	″	専		保育表現技術 (言語)	2	2	
	の科	門科		保育表現技術(音楽I)	2		
	目	目		保育表現技術(音楽Ⅱ)	2		
				保育表現技術(造形I)	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
				保育表現技術(造形Ⅱ)		2	
				保育表現技術(体育I)	2		
				保育表現技術(体育Ⅱ)		2	
				保育·教職実践演習	2		
				教育実習(幼) I	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
				教育実習(幼)Ⅱ	4		
			-	保育実習IA		2	
			実習	保育実習IB		2	
			•	保育実習事前事後指導IA		1	
			演習	保育実習事前事後指導IB		1	
				保育実習Ⅱ		2	
				保育実習Ⅲ		2	
				保育実習事前事後指導Ⅱ		1	
				保育実習事前事後指導Ⅲ		1	
				卒業研究	4		

別表1(第60条関係) 6 健康開発学科 健康行動科学専攻

科	科目/領域		授業科目の名称		立数
	F / I/	·		必修	
			哲学		2
			生命倫理		2
			心理学		2
			法学(日本国憲法を含む)		2
			民俗学		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1
			教育学		2
			文学 (日本)		2
		人	文学 (海外)		2
		間	宗教学		2
		ح	歴史学(近現代史)		2
		社	歴史学(東洋史/西洋史)		2
		会	政治学		2
			社会学		-
			経済学		
			文化人類学		
			国際関係論	-	\vdash
			国際協力論	-	-
			比較文化論	+	\vdash
				+	
			人間関係とコミュニケーション		
			科学史		-
			数理科学		+
			生命を科学する		
		占	地球環境問題		
共	教	目然	物質の科学		H + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
通	養	の	物理学		
科	科	世	物理学実験		1
目	目	界	化学		-
			基礎化学		2
			化学実験		1
			生物学		2
			生物学実験		1
			英語 I	1	
			英語Ⅱ	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C		1
			英語演習D		1
		言	中国語 I		
		語	中国語Ⅱ	1	
		<u>ا</u>	コリア語 I		
		情報	コリア語Ⅱ		-
		羊区	フランス語Ⅰ	+-	
			<u>フランス語Ⅰ</u> フランス語Ⅱ	-	
				+	-
			スペイン語 I スペイン語 II	+	+
			日本語表現法	+	$\overline{}$
			手話	+	
			基本統計学		2
			コンピュータ演習	1	
			コンピュータ科学入門		2

科	科目/領域			授業科目の名称	単位	
<u> </u>		1/2		22317111	必修	選択
				身体表現		1
				社会参加活動		1
			ポー	スポーツ実技 I		1
			ッツ	スポーツ実技Ⅱ		1
	奉	Į.	ک	アダプテッドスポーツ		1
	養	-	ア	野外活動		1
	乖		ク	スポーツと人間		2
	E		ティ	芸術活動 A (音楽)		1
				芸術活動B (美術・造形)		1
				地域文化研究A(日本)		2
共			1	地域文化研究B (アジア)		2
通科				地域文化研究C(オセアニア)		2
目	"	初年科	F次 目	スタートアップ・セミナー	2	
	連			ヒューマンケア論	2	
	携	仔	7	ヒューマンケア体験実習	1	
	<u>ک</u>	倭		IPW論	1	
	統合	9		グローバルヘルス		2
	п ″	援 福		アートとコミュニケーション		2
	の	礼		社会構想論		2
	科			医療経営論		2
	目	E	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

6 健康開発学科 健康行動科学専攻

-	_	/ h 1 . h		単布	立数
科	目/	/領域	授業科目の名称	必修	選択
		専門導	健康行動科学セミナー	2	
		入科目	健康科学 I (健康教養)	2	
			生化学	2	
			栄養学・食生活論	1	
			人間発達学		2
			解剖学	2	
			生理学	2	
			臨床心理学		2
			薬理学		1
			認知行動科学	1	
			リハビリテーション学概論		1
			病理学		1
		専	内科学	2	
		門 基	整形外科学		2
		磁	精神医学概論		1
		科	神経内科学概論		1
		目	小児科学		1
			老年学		1
			社会保障概論		
			カウンセリング技法	1	
	,+		家族関係論		2
	連携		心の健康	2	
専	175 と		救急災害学	1	
門	統		衛生学・公衆衛生学	2	
科	合〃		解剖学実習	1	
目	" の		生理学実習	1	
	科		専門文献購読	2	
	目		健康科学Ⅱ (スポーツ科学)	2	
			健康科学Ⅲ (健康社会論)	2	
			健康科学IV(保健福祉統計)	2	
			健康科学V (疫学)	2	
			情報リテラシー I	2 1 1 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
			情報リテラシーⅡ	2	
		健	情報リテラシーⅢ	2	
		康	健康生活測定	2	
		行	社会調査演習	2	
		動 科	少子高齢社会論	2	
		学	課題別演習I	2	
		専	課題別演習Ⅱ	2	
		門	インターンシップ	2	
		科	健康行動科学演習	2	
		目	健康行動科学臨地実習	2	
			免疫学		1
			微生物学		1
			生活習慣病の予防と臨床		2
			健康文化論		2
			体育史		2
			身体運動の哲学		2

科目/領域		/ 街 村	授業科目の名称	単位数	立数
17	日/	庾墩		必修	選択
			スポーツ社会学		2
			レジャー論		2
			運動学		2
			運動生理学		2
			運動学実験 I		1
			運動学実験Ⅱ		1
			トレーニング論		2
			トレーニング実習		1
			スポーツ医学概論		2 2 2 2 1 1 1 2 2 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2
			運動プログラム論		2
			運動プログラム実習		1
			健康相談活動		2
			食の科学		2
			健康栄養演習		2
			スポーツ栄養学		2
	· 連	健康	健康ランニング		1
	连 携		球技		1
専	と	動	武道		1
門	統	科	ダンス・表現運動		1
科口	合 "	学	健康体操		1 1 1 1 1 1 1
目	" の	専 門	アクアティックスポーツ・水泳		1
	科	科	ウィンタースポーツ		1
	目	目	レクリェーションスポーツ		
			アダプテッドスポーツ総論		2
			アダプテッドスポーツ実習		
			スポーツ心理学		2
			学校保健		2
			地域保健・産業保健		
			養護概説		2
			看護学概論		1 1 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2
			小児保健看護学		2
			看護援助方法		
			看護臨床実習		2
			健康政策論		2
			医療人類学		2
			社会福祉概論		2
			保健医療福祉と経済		2
			卒業研究	4	

別表1(第60条関係) 7 健康開発学科 検査技術科学専攻

哲学 生命倫理 ・	到日 / 石林		454	極楽が日のなか	単位	立数
# 注	科	日/領	攻	授業科目の名称	必修	選択
大田理学 2 2 2 2 2 2 2 2 2				哲学		2
大田理学 2 2 2 2 2 2 2 2 2				生命倫理		2
接字 (日本国憲法を含む) 2 2 2 2 数 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						2
 民俗学教育学 2 文学(日本) 2 文学(海外) 2 宗教学 2 文学(海外) 2 宗教学 2 政治学 (東洋史/西洋史) 2 政治学 2 社会学 2 経済学 2 文化人類学 2 国際協力論 2 上較関係とコミュニケーション 2 科学史 2 独球科学 2 生命を科学する 2 地で 2 地で 2 地で 2 地で 2 地で 2 大部関野 2 生命を科学する 2 生命を科学する 2 生物で 2 生物で 2 生物学 1 英語 I 1 1 ブランス語 I 1 1 フランス語 I 1 1 フランス語 I 1 1 フランス語 I 1 1 スペイン 語 I 1 1 スペイン 語 I 1 1 五本語 J 1 2 五本語 J 1 2 五本語 J 1 2 五本語 J 1 2 五本統計学 2 コンピュータ 演習 1 1 						
教育学						
大通科目 大通科目 東連邦 (日本)						
大間 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き						
大田 1						
大社会 歴史学 (近現代史) 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			人			
社会 歴史学 (東洋史/西洋史) 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1			2
大通 大通 大通 大通 大通 大通 大通 大通			l			2
世代学 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				歴史学(東洋史/西洋史)		2
共通科目 2 大瀬学 2 国際協力論 2 比較文化論 2 人間関係とコミュニケーション 2 科学史 2 数理科学 2 生命を発覚問題 2 物理学実験 1 化学 2 基礎化学 2 化学実験 1 生物学実験 1 生物学実験 1 英語II 1 英語III 1 英語演習D 1 中国語II 1 コリア語II 1 フランス語II 1 スペイン語II 1 スペイン語II 1 スペイン語II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1			云	政治学		2
大選等 2 国際協力論 2 比較文化論 2 人間関係とコミュニケーション 2 科学史 2 数理科学 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 地球環境問題 2 物理学実験 1 化学 2 基礎化学 2 化学実験 1 生物学実験 1 支部Ⅱ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語順 1 英語順 1 英語演習B 1 英語演習D 1 中国話Ⅲ 1 フランス語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				社会学		2
大選等 2 国際協力論 2 比較文化論 2 人間関係とコミュニケーション 2 科学史 2 数理科学 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 地球環境問題 2 物理学実験 1 化学 2 基礎化学 2 化学実験 1 生物学実験 1 支部Ⅱ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語順 1 英語順 1 英語演習B 1 英語演習D 1 中国話Ⅲ 1 フランス語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				経済学		2
国際関係論 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2						2
国際協力論 2 1 2 1 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3						
共通科目 比較文化論 2 人間関係とコミュニケーション 2 科学史 2 数理科学 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 地球環境問題 2 物理学 2 基礎化学 2 生物学実験 1 生物学実験 1 英語Ⅱ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語順習A 1 英語順習B 1 英語順習D 1 中国語Ⅱ 1 コリア語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
共通科目 人間関係とコミュニケーション 2 科学史 2 数理科学 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物質学 2 物理学 2 地球環境問題 2 物理学 2 地域学 2 生機化学 2 生物学実験 1 生物学実験 1 英語Ⅱ 1 英語Ⅲ 1 英語Ⅲ 1 英語資習及 1 英語演習及 1 英語演習及 1 英語演習及 1 英語演習及 1 英語演習及 1 支語演習及 1 支語演習及 1 支語源習及 1 中国語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 本統計学 2 大語報 2 大語報 2 大語記 1 大語記 1 大語報 1 大語記 1 大語記						
共通科目 科学史 2 数理科学 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 物理学 2 物理学 2 地球環境問題 2 物理学 2 生物学 2 生物学 2 生物学 2 生物学 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 [2] 2 生物学 2 生物学 2 生物学 1 英語 II 1 英語 [2] 1 英語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 コンピュータ 演習 1						
共通科目 2 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 物理学実験 1 化学 2 基礎化学 2 生物学実験 1 生物学実験 1 英語Ⅱ 1 英語Ⅲ 1 英語前Ⅱ 1 英語演習A 1 英語演習B 1 英語演習B 1 英語演習B 1 英語演習D 1 中国語Ⅱ 1 コリア語Ⅲ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅱ 1 本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピータ演習 1						
共通科目 生命を科学する 2 地球環境問題 2 物理学 2 物理学財験 1 化学 2 基礎化学 2 生物学実験 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 III 1 中国語 I 1 コリア語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
世界						
共通科目自然の科学2物理学実験1化学2基礎化学2生物学実験1生物学実験1英語 II1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1中国語 II1コリア語 II1コリア語 II1コリア語 II1フランス語 II1スペイン語 I1スペイン語 II1日本語表現法2手話1基本統計学2コンピュータ 演習1				生命を科学する		2
共通科目大阪の世界2物理学実験1化学2生機化学2生物学実験1英語 II1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1中国語 II1中国語 II1コリア語 I1コリア語 II1フランス語 II1フランス語 II1スペイン語 I1スペイン語 II1日本語表現法2手話1基本統計学2コンピュータ 演習1			然の世	地球環境問題		2
共通科目教養科目2物理学実験1化学2生物学実験1生物学実験1英語 II1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 III1英語 演習 C1英語 演習 D1中国 語 II1コリア語 II1コリア語 II1フランス語 I1スペイン語 I1スペイン語 II1日本語表現法2手話1基本統計学2コンピュータ 演習1				物質の科学		2
通科目 世界 1 化学 2 基礎化学 2 化学実験 1 生物学 2 生物学実験 1 英語 II 1 英語 演習 B 1 英語 演習 B 1 英語 演習 B 1 英語 [] 1 中国語 I 1 中国語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 I 1 フランス語 I 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1	共			物理学		2
科目 化学 2 基礎化学 2 化学実験 1 生物学 2 生物学実験 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 III 1 英語 演習 B 1 中国語 I 1 中国語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 I 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 コンピュータ 演習 1				物理学実験		1
目 基礎化学 2 化学実験 1 生物学実験 1 英語 I 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 演習 B 1 英語 演習 B 1 英語 演習 B 1 英語 演習 B 1 中国語 I 1 中国語 I 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 I 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 コンピュータ 演習 1	科			化学		2
 化学実験 生物学 生物学実験 英語 I 英語 II 英語 II 英語 II 英語 II 英語 II 英語 II 英語演習A 英語演習B 英語演習C 英語演習D 中国語 I 中国語 I 中国語 II コリア語 II フランス語 I フランス語 II スペイン語 I スペイン語 II 日本語表現法 手話 基本統計学 コンピュータ演習 	目	目				2
生物学実験 1 英語 I 1 英語 II 1 英語 III 1 英語 III 1 英語 III 1 英語 演習 B 1 英語 演習 D 1 中国語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ 演習 1						
生物学実験 1 英語 I 1 英語 II 1 英語 II 1 英語 III 1 英語演習A 1 英語演習B 1 英語演習C 1 英語演習D 1 中国語 I 1 コリア語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
英語 I1英語 II1英語 II1英語 IV1英語 iV1英語 ig and a part						
英語II 1 英語IV 1 英語 IV 1 英語演習A 1 英語演習B 1 英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 I 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					1	1
英語III 1 英語IV 1 英語演習A 1 英語演習B 1 英語演習C 1 英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 I 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					1	
英語IV 1 英語演習A 1 英語演習B 1 英語演習C 1 英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					1	
英語演習A 1 英語演習C 1 英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 スペイン語 II 1 本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					 	
英語演習B1英語演習C1英語演習D1中国語 I1中国語 II1コリア語 I1コリア語 II1フランス語 I1フランス語 II1スペイン語 I1スペイン語 II1日本語表現法2手話1基本統計学2コンピュータ演習1					1	
英語演習C 1 英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 I 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				英語演習A		1
英語演習D 1 中国語 I 1 中国語 II 1 コリア語 I 1 コリア語 II 1 フランス語 II 1 スペイン語 I 1 本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				英語演習B		1
言語 中国語 I 1 中国語 II 1 セ国語 II 1 コリア語 II 1 フランス語 I 1 フランス語 II 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				英語演習C		1
中国語 Ⅱ 1 コリア語 Ⅱ 1 コリア語 Ⅱ 1 フランス語 Ⅱ 1 スペイン語 Ⅱ 1 スペイン語 Ⅱ 1 基本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1				英語演習D		1
中国語 Ⅱ 1 コリア語 Ⅱ 1 コリア語 Ⅱ 1 フランス語 Ⅱ 1 スペイン語 Ⅱ 1 スペイン語 Ⅱ 1 基本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1			⇒	中国語 I		1
世 コリア語 I 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			l			1
情報 コリア語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅰ 1 スペイン語Ⅱ 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
報 フランス語 I 1 フランス語 I 1 フランス語 I 1 スペイン語 I 1						
フランス語Ⅱ 1 スペイン語Ⅰ 1 スペイン語Ⅱ 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					-	
スペイン語 I 1 スペイン語 II 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1					-	
スペイン語Ⅱ 1 日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
日本語表現法 2 手話 1 基本統計学 2 コンピュータ演習 1						
手話1基本統計学2コンピュータ演習1			ĺ			1
基本統計学2コンピュータ演習1				日本語表現法		2
コンピュータ演習 1				手話		1
				基本統計学		2
コンピュータ科学入門			ĺ	コンピュータ演習	1	
				コンピュータ科学入門		2

£3	目/領域			授業科目の名称	単位	立数
17	· 日 /	唄	ツ	女業科目の名称	必修	選択
				身体表現		1
			l	社会参加活動		1
			ポー	スポーツ実技I		1
			ッ	スポーツ実技Ⅱ		1
	孝	ţ	٤	アダプテッドスポーツ		1
	耄	i.		野外活動		1
	利			スポーツと人間		2
	E	1	ティ	芸術活動A(音楽)		1
				芸術活動 B (美術・造形)		1
l				地域文化研究A (日本)		2
共			イ	地域文化研究B(アジア)		2
通科				地域文化研究C(オセアニア)		2
目	"	初年科	F次 目	スタートアップ・セミナー	2	
	連			ヒューマンケア論	2	
	携	仔	R	ヒューマンケア体験実習	1	
	<u>ک</u>	倭		IPW論	1	
	統合	2		グローバルヘルス		2
	″	握者		アートとコミュニケーション		2
	の	礼		社会構想論		2
	科	禾	¥	医療経営論		2
	目	E	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

別表1(第60条関係)

7 健康開発学科 検査技術科学専攻

科目/領域		域	 授業科目の名称		単位数	
11 11 /				必修	選択	
			微生物学概論	1		
	人木	4 目	免疫学概論	1		
			解剖学	2		
			生理学	2		
			生化学	2		
			生物化学分析学	2		
			生物化学分析学実習	1		
			分子細胞生物学	2		
			救急災害学	1		
		必	病理学	1		
		修	薬理学	1		
	_		血液学概論	1		
	専門		内科学	2		
	基		衛生学・公衆衛生学	2		
	礎		疫学	1		
	科目		保健福祉統計	1		
	=		検査機器総論	1		
			情報科学概論	1		
"		選択	心の健康		2	
連			人間発達学		2	
携専 と			栄養学・食生活論		1	
専 と 門 統			カウンセリング技法		1	
計 合			家族関係論		2	
			リハビリテーション学概論		1	
利			社会保障概論		2	
目			整形外科学		2	
		検査学	環境保健学・関係法規	1		
			環境衛生検査学実習	1		
			医用工学概論	1		
			医用工学演習	1		
	便		病態生化学	1		
	査技	床	臨床検査医学総論 I	1		
	術	病態	臨床検査医学総論Ⅱ	1		
	科	影学	臨床病態学演習	1		
	学専	Ė	形態画像演習	1		
	門		組織学実習	1		
	科		病理検査学Ⅰ	1		
	目	形	病理検査学Ⅱ	1		
	必	態	病理検査学実習 [1		
	修	検	病理検査学実習Ⅱ	1		
		査学	血液学Ⅰ	1		
			血液学実習I	1		
	1		医動物学実習 遺伝子・染色体検査学実習	1		

科	·目/	/領:	域	授業科目の名称	単位	
			~		必修	選択
				臨床化学分析	1	
			生	臨床化学分析実習	1	
			物	臨床化学検査学	1	
			化	臨床化学検査学実習	1	
			学分	一般臨床検査学I	1	
			析	一般臨床検査学Ⅱ	1	
			検	一般臨床検査学実習	1	
			査学	血液学Ⅱ	1	
				血液学実習Ⅱ	1	
				遺伝子検査学	1	
				微生物学	1	
				微生物学実習	1	
		検	病因	臨床微生物学I	1	
		査技	生	臨床微生物学Ⅱ	1	
		術	体	臨床微生物学実習	1	
		科	防御	臨床免疫学Ⅰ	1	
		学専	御検	臨床免疫学Ⅱ	1	
		門門	查	臨床免疫学Ⅲ	1	
		科	学	臨床免疫学実習 I	1	
		目				
		心必		臨床免疫学実習Ⅱ	1	
		少修)	生	人体生理機能演習	1	
	"		理機能検査学	生理機能検査学 [1	
	連			生理機能検査学Ⅱ	1	
#	携			生理機能検査学Ⅲ	1	
専門	と統			生理機能検査学実習	1	
科	合			画像検査学	2	
目	//			画像検査学実習	1	
	の科		検	臨床検査概論	1	
	144		查総合管理学	検査管理総論	2	
				検査管理演習	1	
				検査総合演習	1	
				卒業研究	4	
				医療安全管理学	1	
				臨地実習	7	
				健康食品総論		1
				健診検査		1
				実験動物学実習		1
		柏	≙	疾病と健康食品		1
		10 2		情報の伝達・遮断		1
		ż	ŧ	電気泳動法特論		1
			行	分子免疫遺伝学		1
		利 当				
		草		衛生検査学実習		1
		F		感染症論 		2
		禾	斗 目	細胞研究法		1
				生理機能特論		1
		ì	星	先端医療		1
		担	5	微生物遺伝学実習		1
				免疫学特論		1
				臨床検査薬演習		1
				臨床腫瘍学実習		1
				特別演習		1

板类似日 0.4. 1					
			授業科目の名称	必修	選択
			哲学	10 12	2
			生命倫理	+	2
			心理学	+	2
				1	
			法学(日本国憲法を含む)		2
			民俗学		2
			教育学		2
			文学(日本)		2
		人	文学 (海外)		2
		間	宗教学		2
		الم	歴史学(近現代史)	1	2
		社	歴史学(東洋史/西洋史)	-	2
		会	政治学	+	
				-	2
			社会学		2
			経済学		2
			文化人類学		2
			国際関係論		2
			国際協力論		2
			比較文化論		2
			人間関係とコミュニケーション		2
			科学史	+	2
			数理科学	+	
				-	2
		自然の世界	生命を科学する		2
			地球環境問題		2
			物質の科学		2
共	±/-		物理学		2
通	教養		物理学実験		1
科	科		化学		2
目	目		基礎化学	1	2
			化学実験	-	1
				+	
			生物学		2
			生物学実験		1
			英語I	1	
			英語Ⅱ	1	
			英語Ⅲ	1	
			英語IV	1	
			英語演習A		1
			英語演習B		1
			英語演習C	+	1
				+	
			英語演習D		1
		言	中国語I		1
		語	中国語Ⅱ		1
		کے	コリア語 I		1
		情	コリア語Ⅱ		1
		報	フランス語 I		1
			フランス語Ⅱ	†	1
				+	
			スペイン語Ⅰ	 	1
			スペイン語Ⅱ	<u> </u>	1
			日本語表現法		2
			手話		1
			基本統計学	1	2
			コンピュータ演習	1	_
				1	-0
			コンピュータ科学入門		2

				les alle est en est est	単位	力数
				授業科目の名称	必修	選択
				身体表現		1
				社会参加活動		1
			ポー	スポーツ実技I		1
			ッツ	スポーツ実技Ⅱ		1
	奉	ţ		アダプテッドスポーツ		1
	ء	Ė		野外活動		1
	禾			スポーツと人間		2
	E	1	ティ	芸術活動A(音楽)		1
			ピ	芸術活動 B (美術・造形)		1
١.,			テ	地域文化研究A (日本)		2
共通			イ	地域文化研究 B (アジア)		2
科				地域文化研究 C (オセアニア)		2
I	"	初 ^左 科	F次 目	スタートアップ・セミナー	2	
	連			ヒューマンケア論	2	
	携	仔	4	ヒューマンケア体験実習	1	
	とな	倭		IPW論	1	
	統合	医		グローバルヘルス		2
	″	が存		アートとコミュニケーション		2
	0	礼		社会構想論		2
	科口	禾		医療経営論		2
	目	E	1	IPW演習	1	
				IPW実習	1	

別表1(第60条関係)

8 健康開発学科 口腔保健科学専攻

	単位	上数				
L				授業科目の名称		選択
		専	門導	口腔保健科学概論	2	
		入	科目	臨床歯科医学総論	1	
				生化学	2	
				栄養学·食生活論	1	
				人間発達学		2
				解剖学	2	
				生理学	2	
				臨床心理学		2
				薬理学	1	
				認知行動科学		1
				リハビリテーション学概論		1
			-	病理学		1
			専 門	内科学	2	
			基	整形外科学		2
			谜	精神医学概論		1
			科	神経内科学概論		1
			目	小児科学		1
				老年学		1
				社会保障概論		2
				カウンセリング技法	1	
				家族関係論	1	2
	"			心の健康	2	
	連			救急災害学	1	
	携			衛生学·公衆衛生学	2	
専門	と統			保健福祉統計	1	
科	合			疫学	1	1
目	″			組織·発生学	1	1
	の		健康	口腔解剖学	2	
	科口			口腔生理学	1	
	目		の	病理学・口腔病理学	1	
			基礎医学	微生物学	1	
				免疫学	1	
				口腔微生物学		
					1	
		П	健	歯科薬理学 栄養投資シ	1	
			る康	栄養指導論 口腔衛生学 I	1	
			人と	口腔衛生学Ⅰ	1	
		1		口腔衛生学Ⅱ 地域旅科保健活動	1	
		科学	社に	地域歯科保健活動	1	
		子専	会関	衛生行政	1	
		門	10	医療管理学	1	2
		科		保存系歯科学Ⅰ	1	
		目		保存系歯科学Ⅱ	1	
			腔保	保存系歯科学Ⅲ	1	
			健	補綴系歯科学	1	
			科	発育系歯科学	1	
			学	矯正歯科学	1	
			のサ	外科系歯科学(歯科麻酔学を含む)	1	
			基礎	歯科エックス線学	1	
			'IJE	高齢者・障害者歯科学(口腔介護演習を含む)	1	
				歯科材料学	1	

					114 F	L 44.
				授業科目の名称		立数 選択
				口腔健康教育論 I	1	送水
				口腔健康教育論Ⅱ	1	
				口腔健康教育実践論 I	1	
				口腔健康教育実践論Ⅱ	1	
				学校保健	1	2
			_	南周病予防処置法 I	2	
			口腔	歯周病予防処置法Ⅱ	1	
			保保	歯周病予防処置法Ⅲ	1	
			健	口腔疾患予防学	1	
			科			
			学	齲蝕予防処置法	1	
	*連携と	口腔保健科学専門科目	の宝	チーム歯科医療学 I (学外早期実習を含む)	1	
			実践	チーム歯科医療学Ⅱ	1	
				チーム歯科医療学Ⅲ	1	
専				チーム歯科医療学IV		1
門科	統合			口腔機能リハビリテーション	1	
目	"			臨床検査論	1	
-	の			口腔保健科学実践特論	2	
	科			口腔保健科学特講		1
	目			健康相談活動		2
			叙	看護学概論	2	
			1.7	小児保健看護学		2
			実践	看護援助方法		1
			歧	養護概説		2
				看護臨床実習		2
			臨力	地・臨床実習 I	1	
			臨力	地・臨床実習Ⅱ	10	
			臨力	地・臨床実習Ⅲ	2	
			臨力	地・臨床実習Ⅳ	1	
			臨土	地・臨床実習 V	6	
			卒	業研究 (症例検討研究も含む)	2	

別表1 (第60条関係) 9 教職に関する科目

		単位	立数
	授業科目の名称	必修	
	教師論	1	2
	教育原理		2
	教育原理及び教育制度		2
	教育行政		2
	教育心理学		2
	教育課程論		2
	教育方法論		2
	教育課程論及び教育方法論		2
	保健体育科·保健科教育法 I		2
	保健体育科・保健科教育法Ⅱ		2
教	保健体育科教育法Ⅲ		2
職	保健体育科教育法IV		2
に 関	道徳教育研究		2
す	特別活動		2
る	道徳及び特別活動の指導		2
科	生徒指導及び進路指導論		2
目	生徒指導論		2
	教育相談		2
	教職総合演習		2
	学校ボランティア演習 I		2
	学校ボランティア演習Ⅱ		2
	教育実習事前事後指導		1
	教育実習 (中・高)		4
	養護実習事前事後指導		1
	養護実習		4
	教職実践演習(中・高)		2
	教職実践演習(養護教諭)		2

別表2 (第75条関係)

保健医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻 博士前期課程

	£).	 目/領域	授業科目の名称	単位	立数
			1文末行口ツ石が	必修	選択
	共	通必修科目	IPW論(専門職連携実践論)	2	
		科基福医保	保健医療福祉概論		2
		日礎祉療健	保健医療福祉研究法特論		2
			生命と倫理		2
		保	コンサルテーション論		2
		統健	医療福祉安全管理学		2
		括医 科療	医療福祉管理特論		2
		日福	国際保健医療福祉論		2
		祉	保健医療福祉とリハビリテーション	1011-1001-0001-0001-0001-000	2
			保健医療福祉学際英語		2
共	共	支 保	高次脳機能と病態制御		2
^	^	持 福 健 科 祉 医	予防医科学特論	***************************************	2
	通	目療	応用人体構造機能論		2
通	選		保健医療福祉演習 (応用人体構造機能 I)		2
エ バ	∔ ⊓		(1)心用人评傳這機能 1) 保健医療福祉演習		2
科	択		(応用人体構造機能Ⅱ) 保健医療福祉演習		
	科		(高次脳機能と病態制御 I)		2
目	目	保健	保健医療福祉演習		2
	П	医	(高次脳機能と病態制御Ⅱ) 保健医療福祉演習		2
		療	(臨床人体構造機能 I)		
		福 祉	保健医療福祉演習 (臨床人体構造機能Ⅱ)		2
		演	保健医療福祉演習		2
		習	(保健医療福祉と臨床神経学I)		<u>-</u>
			保健医療福祉演習 (保健医療福祉と臨床神経学Ⅱ)		2
			保健医療福祉演習	000000000000000000000000000000000000000	2
			(保健医療福祉と臨床精神医学 I) 保健医療福祉演習		
			(保健医療福祉と臨床精神医学Ⅱ)		2

科目/領域		5145	授業科目の名称	単位	拉数
什!	日/頂	以	授業科目の名称 	必修	選択
			看護理論		2
			看護政策	***************************************	2
		看	看護学教育論		2
		護	看護情報管理論	***************************************	2
		基			2
		盤	看護管理システム論		
		科学	基礎看護技術・看護工学		2
		子	看護倫理		2
			環境看護学		2
			地域ケア支援論		2
					4
			精神看護援助論		
			精神看護制度論		2
			成人看護援助論		2
		= .	小児健康生活論		2
		看護	•••••••••••••••••••••••••••••••		
		喪実	小児看護援助論 		2
		践科	小児保健医療福祉論		2
		学	老年看護援助論		2
	看		リプロダクティブヘルス論		2
専	相		周産期母子援助法		2
	護		周産期ケアシステム演習	***************************************	2
門			看護学演習(看護学教育)		2
~ 1	学	看護学演習	看護学演習		2
科	専		(看護管理システム) 看護学演習 (基礎看護技術・看護工学)		2
目	,,		(本候有度12例・有度エ子) 看護学演習(地域ケア支援)		2
	修		看護学演習(精神看護)		2
			看護学演習(成人看護)		2
		首	看護学演習(小児看護)		2
			看護学演習(老年看護)		2
			看護学演習 (リプロダクティブヘルス)		2
			看護学演習(環境看護学)		2
			看護学特別研究		10
			精神実践看護実習 I		2
			精神実践看護実習 II		2
		看	精神実践看護実習Ⅲ		2
		護	小児実践看護実習 I		2
		学	小児実践看護実習Ⅱ		2
		実	小児実践看護実習Ⅲ		2
		習	母性実践看護実習 I		2
	ĺ		母性実践看護実習Ⅱ	***************************************	4
	ĺ	特	精神看護援助法		4
	ĺ	別	小児看護援助法I		2
		研究	小児看護援助法Ⅱ		2
		究	母性看護援助法 I	***************************************	2
			母性看護援助法Ⅱ		2
			実践看護課題研究		6
Щ	Ь—	Ь—	ノヘ MAY 日 H文 H/N/(CZ ヴ) ノロ		U

保健医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻 博士前期課程

	£1	. 日 /	領域	授業科目の名称		立数
	11	Ή/		1又未付日の石が	必修	選択
			シリョ	リハビリテーション基盤実践学特論		2
			ンビル	障害基礎解析学特論		2
			礎っ	運動解析学特論		2
			科 学	障害予防学特論		2
			IJ	運動器障害治療学特論		2
			ハ ェビ	内部機能障害治療学特論		2
			ルリテ	生活環境支援系理学療法学特論		2
	車	IJ	科トラシ	機能適用支援系作業療法学特論		2
	导	ハビ	ンョン	生活環境支援系作業療法学特論		2
	門	リテ		行動神経作業療法学特論		2
		ーシ	,,	リハビリテーション学演習 (障害基礎解析学)		4
	科	ョン	リハ	リハビリテーション学演習 (運動解析学)		4
	目	〉学 専	ビリ	<u> </u>		4
	П	修修	テー	リハビリテーション学演習 (運動器障害治療学)		4
			ショ	リハビリテーション学演習		4
			ン 学	(内部機能障害治療学) リハビリテーション学演習		4
			, 演 習	(生活環境支援系理学療法学) リハビリテーション学演習		4
				(機能適用支援系作業療法学) リハビリテーション学演習		
			特別	(生活環境支援系作業療法学)		4
			研究	リハビリテーション学演習 (行動神経作業療法学)		4
			<i>)</i> L	リハビリテーション学特別研究		10

科目/領域		領域	授業科目の名称	単位 必修	Z数 選択
		健康福祉基礎科学	人間の生と性		2
			健康福祉科学特論		2
			健康福祉社会調査論		2
			健康福祉評価論		2
			健康支援カウンセリング論		2
		実健	健康教育評価法		2
		践定	理論病態情報論		2
		学動	健康運動実践学特論		2
		41	福祉政策論		2
		社 会	地域福祉計画論		2
	福祉科学	福祉実践学	ソーシャルワーク特論		2
			福祉工学論		2
			生活問題論		2
		大大	病因病態検査学		2
専		践学術	生体情報評価学		2
門	福		健康福祉科学演習 (長寿と老化)		2
L.1	祉		健康福祉科学演習		2
科	科		(行動科学因子) 健康福祉科学演習		2
	学		(国際保健医療福祉) 健康福祉科学演習		
目	専		(健康福祉評価学) 健康福祉科学演習		2
	修		(健康支援カウンセリング) 健康福祉科学演習		2
		健康福祉	(健康ライフスタイル)		2
			健康福祉科学演習 (病態解析学領域)		2
		祉科	健康福祉科学演習 (身体機能増進)		2
		学 演	健康福祉科学演習(福祉政策論)		2
		習•	健康福祉科学演習		2
		特 別	(地域福祉計画) 健康福祉科学演習		2
		研究	(ソーシャルワーク実践) 健康福祉科学演習		2
		九	(福祉·人間工学) 健康福祉科学演習		
			(自立支援) 健康福祉科学演習		2
			(生活問題)		2
			健康福祉科学演習 (病因病態検査学)		2
			健康福祉科学演習 (生体情報評価学)		2
			健康福祉科学特別研究		10

別表 3 (第 7 5 条関係) 保健医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻 博士後期課程

科目/領域		授業科目の名称	単位数	
			必修	選択
共通科目		長寿健康福祉論		2
		加齢神経運動機能論		2
		健康科学実証研究法特論		2
		社会的排除とソーシャルワーク		2
		精神保健支援論		2
		IPWシステム開発論	2	
	看 領護 域学	次世代育成看護論		2
		環境看護論		2
専 門	学シリリ 領ョテハ 域ン ビ	理学療法症候障害論		2
門科目		心身機能作業療法論		2
	祉健 領科康 域学福	健康長寿論		2
		長寿保健福祉システム論		2
	看 領護 域学	次世代育成看護演習		4
		環境看護演習		4
演習科目	学シリリ 領ョテハ 域ン ビ	理学療法症候障害演習		4
科 目		心身機能作業療法演習		4
	祖健 領科康 域学福	健康長寿演習		4
		長寿保健福祉システム演習		4
研究科目		博士論文特別研究	10	